

C. 研究結果

1. プログラム評価手法の効率性・汎用性を高めるための改良

ワークショップ型啓発手法「LIFEGUARD」についてのプログラムの評価としては、形態評価と効果評価の2つを設定している。そして、介入対象者に対する質問票調査により、介入の前・後・1ヶ月後の回答内容を集計・比較し、効果を測定している。

質問票には、形態評価と効果評価に関するそれぞれの評価項目をおいている。本年度の普及型としての改良にあたっては、現場での介入に手一杯で評価を検討する制限のある NGO や予防啓発の方法論に詳しくない自治体でも採用しやすくすることに加え、回答者にとっての利便性（介入対象の負担感を軽減することで、回収数をより多く得ること）を重視した改良を行った。

(1)形態評価

形態評価については、プログラムが本格実施・普及の段階に入ったため、今後のプログラム修正へ向けたフィードバックの位置づけとして継続することとし、以下のように大幅な縮小により、回答者の効率性向上を果たした。

介入後の質問票調査（ポスト・テスト）において、3問の選択式と、1問の自由記述式の感想にとどめた。（表1）

(2)効果評価

効果評価については、知識・リスク要因・行動を測定領域として設定している。改良点は主に、①回答者の効率性を向上するため、知識の設問の縮小と選択肢の変更を行い、②性行動で相手の特定性・不特定性による行動を分類整理した。また③コミュニティへの普及を指標に加え、影響を及ぼした人数、相手との関係性を測定することにした。（表2）

表1 ポスト・テストの形態評価項目（選択式）

番号	設問	選択肢・測定法
1	このイベントはエイズの予防に役立つと思いますか？	かなり役に立つ～まったく役に立たない（4件法）
2	このイベントでは、エイズの知識を知ることができましたか？	はい・いいえ（2件法）
3	今回のイベントでとりあげられたエイズについての話題を、友だちや知り合いにも知らせたいと思いましたか？	はい・いいえ（2件法）
22	本日の LIFEGUARD についての感想やスタッフへのメッセージなどがありましたら、ご記入ください	自由記述式

表2 プレ・テストの効果評価項目の修正・改良点一覧（変更した項目のみ）

	17年度質問票の設問と選択肢	16年度からの変更点
広報評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ちらし・フライヤー（入手場所6項目） ・ホームページ（2種類） ・ゲイマガジン（広告掲載等のある3種類） ・人に聞いて（対象別に5種類） 	<p><u>プログラム実施の評価項目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者促進のための広報活動を評価できるよう、実態と対照した設問を整理 ・コミュニティネットワークの実態把握
体液知識	<p>HIV感染の可能性のある体液はどれだと思いますか？ <u>あてはまるものすべてに✓をつけてください</u></p> <p> <input type="checkbox"/>①血液 <input type="checkbox"/>②汗 <input type="checkbox"/>③膣分びつ液 <input type="checkbox"/>④だ液 <input type="checkbox"/>⑤精液 <input type="checkbox"/>⑥先走り液 </p>	<p><u>選択肢の縮小（回答の効率化）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「涙」を削除
感染行為知識	<p>HIV感染の可能性のある行為はどれだと思いますか？ <u>あてはまるものすべてに✓をつけてください。</u></p> <p> <input type="checkbox"/>①キスする <input type="checkbox"/>②ゴムなしでフェラチオする <input type="checkbox"/>③ゴムなしでフェラチオされる <input type="checkbox"/>④ゴムなしでアナルセックスする <input type="checkbox"/>⑤相互オナニーする </p>	<p><u>わかりやすい選択肢に修正</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・舌をからめたキス→キスに統一 ・ゴムなしのアナルセックスである、される側を分けるのを、統一 ・相互オナニーを追加

表2(つづき)

	17年度質問票の設問と選択肢	16年度からの変更点
リスク要因	セイファーセックスは、気持ちよいと思いますか？ まったくそう思わない 1 2 3 4 5 6 とてもそう思う	<u>選択肢の縮小(「魅力・快感」の一本化)</u> ・「セイファーセックスはエッチな感じがしますか？」を削除
	セイファーセックスをやってみたい/やっていきたいですか？ まったくそう思わない 1 2 3 4 5 6 とてもそう思う	<u>リスク要因「行動変容意図」測定方法の修正</u> ・すでにセイファーセックスをしているひと、あまりしていないひとどちらでも中立的な文言に
	周りのみんなはアナルセックスのときゴムを使っていると思いますか？ まったくそう思わない 1 2 3 4 5 6 とてもそう思う	<u>リスク要因「周囲規範」の新設</u>
	エイズはあなたにとって身近なことですか？ まったくそう思わない 1 2 3 4 5 6 とてもそう思う	<u>リスク要因「関心」の新設</u>
主張スキル	相手が生でバックをしようとしたら(=お尻にペニスを入れようとしたら)、それを避けるテクニックを知っていますか？	<u>分かりやすい設問に簡素化</u>
	生でフェラチオする場合、HIV に感染しないでしゃぶるテクニックを知っていますか？	
性行動オーラルセックス	6) 特定の人(カレンシ)とのフェラチオのとき、生で(ゴムなしで)口の中に射精されることは、どのくらいありますか？ 7) 不特定の人とのフェラチオのとき、生で口の中に射精されることは、どのくらいありますか？ <input type="checkbox"/> ①フェラチオしていない(特定の人とはフェラチオしていない) <input type="checkbox"/> ②まったくない <input type="checkbox"/> ③あまりない <input type="checkbox"/> ④ときどきある <input type="checkbox"/> ⑤よくある	<u>リスクのある性行動の測定方法の変換</u> ・フェラチオをされて口内射精する場合を削除 ・フェラチオをして口内射精される場合に絞り込み ・対象との関係性を特定の相手、不特定の相手に二分して、リスク行動を測定
性行動(アナルセックス)	8) 特定の人とのアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いますか？ 9) 不特定の人とのアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いますか？ <input type="checkbox"/> ①バックをしていない(特定の人とはバックをしてない) <input type="checkbox"/> ②まったく使わない <input type="checkbox"/> ③あまり使わない <input type="checkbox"/> ④ときどき使う <input type="checkbox"/> ⑤よく使う	<u>リスクのある性行動の測定方法の変換</u> ・アナルセックスでする、されるのいずれかを問わず、アナルセックスでのコンドーム使用を統合して問う形に変更 ・対象との関係性を特定の相手、不特定の相手に二分して、リスク行動を測定

(3)汎用性向上のための検討

「LIFEGUARD」のフォロー・テストを行ううえで汎用性を向上するためには、フォロー・テストシステムを利用する上で必要なEメールアドレスの課題を解決し、ドロップアウト率を減少させる必要がある。そこで、17年度「LIFEGUARD」のフォロー・テストに協力を申し出た参加者(ポスト・テストにてメールアドレスを登録)の内、介入後1ヶ月後のフォロー・テストに対する協力が得られなかった者を対象に、実態の把握を行った。

まず、メールアドレスの有効性を確認する調査を行った。非回答者111名に対して、登録のメールアドレスが有効かどうかを尋ねるEメールをPCのメールアドレスと携帯のメールアドレスより送信したところ、21名(18.9%)

が届かずに返送されてきた。これらは、介入後1ヶ月の間にEメールアドレスを変更したものと推察される。なお、この間いかけへの反応が一切なかったものは42名(37.8%)あり、協力を申し出た者の10~20%程度は、回収困難層と考える必要があることが分かった。

また、111名の登録アドレスの種別に関する調査を行った。確認の結果、PCメールの本アドレス(プロバイダとの契約で入手する正式なメールアドレス)が24名(21.6%)、携帯メールアドレスが45名(40.5%)、フリーメールのアドレス(YahooやHotmailなどの無料で登録し入手する使い捨ての容易なメールアドレス)が42名(37.8%)となっていた。

ゲイ・MSMの間においては、匿名性を確保す

るなどの目的からフリーメールを使用する者の割合は高いが、継続的な連絡手段としての安定性は低く、アドレスの変更につながりやすい。また携帯メールも、一般に不快メール対策としてアドレスの変更が容易である。今後のフォロー・テストシステムのソフト部分の改良と汎用性向上のため、さらなる検討が必要であることが確認された。

2. LIFEGUARD のプログラム評価

(1) 評価概要

「LIFEGUARD」については、介入前、直後、1ヶ月後に実施される質問票調査によって、プログラムの評価を実施した。質問票調査は、「LIFE GUARD」参加者に対して、プログラム開始前（プレ・テスト、計25問）、終了直後（ポスト・テスト、計22問）、1ヶ月（フォロー・テスト、計20問）の計3回、自記式によって実施された。なお、インセンティブとしてフォ

ロー・テストの協力者には、会場にて500円相当の謝礼を渡した。

プレ・テスト、ポスト・テスト、フォロー・テストの回収数は表3の通りである。

回収率は、プレ・テスト78.3%（前年比、+0.3%）、ポスト・テスト74.2%（同、-4.1%）、フォロー・テスト37.5%（同、+1.2%）であった。しかし、フォロー・テストにおけるドロップアウト率は、17年度は21.1%（前年31.3%）と大幅に減少できた。

なお、介入場所の店舗を新規に開拓した場合と、継続的に実施した場合とに分けて、回収率を比較したところ、新規開拓店舗の回収率（プレ76.4%、ポスト70.8%、フォロー34.9%）よりも、継続実施店舗の回収率（プレ79.9%、ポスト77.0%、フォロー39.7%）の方が高くなっていた。

表3 プレ・ポスト・フォローテストの回収数

	介入時期	介入場所	地方ブロック	新規	参加者数	プレ	ポスト	フォロー	
1	2005年9月11日	埼玉D	関東・甲信越		39	32	32	20	
2	2005年9月17日	東京K	東京		27	21	20	6	
3	2005年9月25日	東京B	東京		31	27	24	15	
4	2005年10月8日	北海道I	北海道・東北		27	19	21	10	
5	2005年10月9日	北海道L	北海道・東北	○	23	19	17	11	
6	2005年10月16日	神奈川O	関東・甲信越		24	22	19	9	
7	2005年10月23日	東京M	東京	○	27	25	20	11	
8	2005年10月28日	香川B	中国・四国		29	24	23	8	
9	2005年10月29日	愛媛L	中国・四国		31	23	23	7	
10	2005年11月5日	兵庫S	近畿		25	19	17	8	
11	2005年11月6日	大阪K	近畿	○	22	17	12	4	
12	2005年11月12日	宮城L	北海道・東北	○	26	23	19	14	
13	2005年11月13日	福島C	北海道・東北	○	19	10	11	4	
14	2005年11月19日	広島P	中国・四国	○	28	20	21	9	
15	2005年11月20日	福岡M	九州	○	22	17	17	11	
16	2005年11月23日	東京T	東京		44	33	32	18	
17	2005年12月3日	沖縄O	九州	○	21	13	12	3	
18	2005年12月4日	沖縄S	九州	○	32	25	25	10	
19	2005年12月11日	東京V	東京	○	27	20	19	10	
20	2005年12月17日	愛知C	東海	○	14	10	10	4	
21	2005年12月18日	愛知T	東海	○	23	18	18	8	
22	2006年1月7日	神奈川T	関東・甲信越		34	29	28	14	
23	2006年1月8日	東京E	東京		32	25	25	21	
					参加者合計	627	491	465	235

(2)形態評価結果

介入直後の質問票調査（ポスト・テスト）により、プログラムの形態評価を行った。評価指標には、エイズの感染予防に役立つか、知識を得られたかについての認知と、他者へのプログラムの伝達意志に関する設問が設けられた。

回答を分析した結果（表4参照）、プログラムの子防への有効性については「かなり役に立つ」が78.3%、エイズの知識学習効果に「はい」とするものが98.3%、他者への普及意志について「はい」とするものが96.1%と高い割合だった。

表4 「LIFEGUARD」の形態評価

項目	N=465	
	N	%
エイズの予防に役立つと思うか		
かなり役に立つ	364	78.3
ある程度役に立つ	99	21.3
あまり役に立たない	2	0.4
まったく役に立たない	0	0
エイズの知識を知ることができたか		
はい	457	98.3
いいえ	6	1.3
欠損値	2	0.4
友だちや知り合いにも知らせたいと思ったか		
はい	447	96.1
いいえ	13	2.8
欠損値	5	1.1

(3)効果評価結果

質問票調査では、予防介入の効果を測定する指標として、①感染に関わる知識（体液、身体部位、行為）、②リスク要因（コンドーム抵抗感、セイファーセックスの魅力・快感、行動変容意図、周囲規範、関心、主張スキル、自己効力感）、③行動（相手の特定・不特定別にオーラルセックスとアナルセックス、コンドームの携帯）を設定した。介入の効果は、介入前（プレ・テスト）と介入後（ポスト・テスト）との間、および1ヵ月後（フォロー・テスト）との間において、項目ごとに分散分析および多重比較としてTukey法（95%水準）により評価を行った。（表5）

①感染知識

感染に関する知識では、体液に関する知識項目（6項目、6点満点）、部位に関する知識項目（5項目、5点満点）、行為に関する知識項目（5項目、5点満点）にまとめて解析を行った。いずれの知識項目でも、正答が有意に増加していた。（ $p < .001$ ）多重比較の結果、プレ・

テストに比べてポスト・テストが高く、プレ・テストに比べてフォロー・テストが高いことが確認された（ $p < .05$ ）。この点は、16項目の感染知識合計でも同様の結果となった。

②リスク要因

a) コンドーム抵抗感

プレ・テストからポスト・テスト間でコンドーム使用に対する抵抗感の有意な減少が見られ、ポスト・テストからフォロー・テスト間で有意な増加が見られ、介入により一旦減少した抵抗感が、1ヶ月後には再び上昇するという谷型を描いた。

b) セイファーセックスの魅力・快感

プレ・テストに比べて、ポスト・テストおよびフォロー・テストで有意に増加し、セイファーセックスへの肯定感が増加した。

c) 行動変容意図

行動をセイファーなものにしていこうとする行動変容意図は、プレ・テストに比べて、ポスト・テストおよびフォロー・テストで有意に増加し、意識の変容が図られ、持続していた。

d) 周囲規範（アナルセックス）

周囲の人たちもセイファーセックスをしているという周囲規範は、プレ・テストに比べて、ポスト・テストおよびフォロー・テストで有意に増加し、介入により規範が形成され、持続していた。

e) 個人的関心

エイズへの個人的な関心の度合いや身近さに関する個人的関心は、プレ・テストに比べて、ポスト・テストおよびフォロー・テストで有意に増加し、介入により関心度が増し、持続していた。

f) 主張スキル

オーラルセックスとアナルセックスにおける主張スキルはいずれも、プレ・テストに比べて、ポスト・テストおよびフォロー・テストで有意に増加していた。

g) 自己効力感

自己効力感のアナルセックスにおいて、プレ・テストからポスト・テスト間で効力感の有意な増加と、ポスト・テストからフォロー・テスト間で有意な減少があり、介入により一旦増した自己効力感が、1ヶ月後には再び減少する

という山型を描いた。

クの減少が有意な傾向 ($p < .10$) であり、コンドームを持ち歩く携帯について、有意な増加が見られた。

③性行動

性行動では、不特定の相手とのアナルセックスでプレ・テストよりフォロー・テストでリス

表5 プレ・ポスト・フォローテストの分散分析結果

		プレテスト (N=491)	ポストテスト (N=465)	フォローテスト (N=235)	F値	p値
感染知識	体液知識小計	5.12(1.06)	5.76(0.67)	5.78(0.49)	87.22	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	部位知識小計	4.02(0.92)	4.60(0.66)	4.56(0.68)	75.76	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	行為知識小計	4.14(0.79)	4.56(0.66)	4.61(0.63)	56.90	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	感染知識合計	13.28(2.03)	14.92(1.47)	14.94(1.26)	137.97	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
リスク要因	コンドーム抵抗感	5.12(1.36)	5.44(0.97)	5.03(1.21)	11.70	***
		プレ<ポスト、ポスト>フォロー				
	魅力・快感	4.70(1.33)	5.29(0.94)	5.24(0.81)	35.48	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	行動変容意図	5.21(1.18)	5.59(0.77)	5.56(0.61)	20.32	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	周囲規範	3.54(1.29)	4.65(1.05)	4.46(1.02)	108.14	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	個人的関心	4.53(1.47)	5.22(1.05)	5.06(1.05)	34.57	***
	プレ<ポスト、プレ<フォロー					
	主張スキル(オーラルセックス)	2.70(0.95)	3.29(0.63)	3.28(0.52)	76.04	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	主張スキル(アナルセックス)	2.14(0.94)	3.22(0.68)	3.11(0.68)	220.11	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	自己効力感(オーラルセックス)	3.11(0.93)	3.56(0.67)	3.57(0.62)	44.24	***
		プレ<ポスト、プレ<フォロー				
	自己効力感(アナルセックス)	3.60(0.69)	3.76(0.47)	3.50(0.91)	27.99	***
		プレ<ポスト、ポスト>フォロー				
性行動	特定のオーラルセックス	2.02(0.99)		2.02(1.02)	0.34	n.s.
		[396]		[214]		
	特定のアナルセックス	1.84(1.07)		1.83(1.11)	0.40	n.s.
		[281]		[162]		
	不特定のオーラルセックス	1.62(0.79)		1.64(0.88)	0.02	n.s.
	[358]		[204]			
	不特定のアナルセックス	1.47(0.84)		1.31(0.70)	3.09	†
		[232]		[140]		
	コンドーム携帯	2.44(1.19)		2.89(1.15)	14.11	***
		[426]		[126]		

()内SD、下段は多重比較 ($p < .05$)、*** $p < .001$, ** $p < .01$, * $p < .05$, † $p < .10$
性行動の表中の[]内はn

3. 効果評価指標の探索的研究

「LIFEGUARD」のフォロー・テストでの回答において、実際の「二次的普及」行動（プログラムで得た内容を何人に伝えたか）をもとに、

3群化し、その3群間の比較を分散分析により行った。これにより、普及行動の高い層（より多くの人に二次的普及を行う人）がどのようなひとたちかを明らかにする。

表6 普及3群間での分散分析結果

		普及なし群 (N=14)	平均普及群 (N=153)	高普及群 (N=52)	F値	p値
プレ テ ス ト	情報入手経路(ちらしゲイバー)	0.21(0.43)	0.42(0.50)	0.60(0.50)	4.10	*
		普及なし群<高普及群				
	情報入手経路(ゲイ専用総合HP)	0.29(0.47)	0.08(0.27)	0.10(0.30)	3.23	*
		普及なし群>平均普及群				
	啓発資料既読度	2.07(1.54)	2.70(1.20)	2.96(1.13)	3.07	*
		普及なし群<高普及群				
ポ ス ト テ ス ト	部位知識小計	4.21(0.58)	4.74(0.52)	4.72(0.60)	6.07	**
		普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群				
	感染知識合計	14.57(1.02)	15.25(1.17)	15.26(0.90)	2.52	†
		普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群				
	主張スキル(アナルセックス)	2.86(0.66)	3.29(0.61)	3.40(0.57)	4.49	*
		普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群				
	予防に役立つと思うか	3.71(0.47)	3.80(0.40)	3.94(0.23)	3.62	**
		平均普及群<高普及群				
	参加有無	1.21(0.43)	1.29(0.45)	1.32(0.47)	0.32	n.s.
	利用施設(ゲイバー)	0.43(0.51)	0.85(0.36)	0.91(0.30)	10.05	***
		普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群				
	利用施設(ゲイナイト)	0.50(0.52)	0.87(0.34)	0.91(0.30)	7.16	**
		普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群				
利用施設(サウナ系ハッテンバ)	0.55(0.52)	0.87(0.34)	0.92(0.27)	5.77	**	
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群					
利用施設数合計	2.60(1.96)	3.66(1.51)	3.90(1.42)	3.15	**	
	普及なし群<高普及群					
友だちを作る場所(ゲイバー)	0.21(0.43)	0.75(0.43)	0.89(0.32)	15.09	***	
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群					
友だちを作る場所(ゲイナイト)	0.07(0.27)	0.32(0.47)	0.38(0.49)	2.42	†	
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群					
友だちを作る場所(ミクシイ)	0.00(0.00)	0.36(0.48)	0.51(0.51)	6.60	**	
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群					
友だちを作る場所数	0.93(0.73)	2.26(1.12)	2.49(1.26)	10.73	***	
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群					
フ ォ ロ ー	知り合った場所(ゲイバー)	0.00(0.00)	0.53(0.50)	0.92(0.27)	29.45	***
	普及なし群<平均普及群、普及なし群<高普及群、平均普及群<高普及群					

()内SD、下段は多重比較(p<.05)、*** p<.001, ** p<.01, * p<.05, † p<.10

フォロー・テストにおける回答者のうち、プログラムについて話をしていないものを「普及なし群」(フォロー・テストの間18において0と回答、プレN=14)、1~7名に話をしたものを「平均普及群」(平均3.35名、プレN=153)、8名以上に話をしたものを「高普及群」(平均18.06名、プレN=52)と3群化し、プレ・テスト、ポスト・テスト、フォロー・テストにおけるプロフィール・行動特性に関する項目について、3群間の比較を分散分析により行った。その結果は、表6の通りである。多重比較はTukey法を用いた。

(1)プレ・テスト項目の比較

まず、「プログラムの情報の入手経路」で、「ゲイバーでのちらし」から参加したものは、高普及群が普及なし群より有意に多かった($p < .05$)。他方、「ゲイ向けの総合ホームページ」から情報を得たものは、普及なし群が有意に平均群よりも多かった($p < .05$)。

さらに、事前にコミュニティの各所に配布している啓発資料を見て読んだ程度(啓発資料既読度)は、普及なし群より高普及群が有意に高かった($p < .05$)。

(2)ポスト・テスト項目の比較

「感染部位の知識」($p < .01$)や「知識の合計」($p < .10$)が、普及なし群より平均群および高普及群において高いまたは有意な傾向となっていた。

また、リスク要因では、「アナルセックスにおける主張スキル」で、普及なし群より高普及群の方が有意に高かった($p < .05$)。

そして、「予防に役立つと思うか」というプログラムへの評価は、高普及群は平均普及群よりも有意に高かった($p < .01$)。

次に「過去6ヶ月に利用した施設」の種類および合計種類においては、「ゲイバー」($p < .001$)と「ゲイナイト」($p < .01$)、「サウナ系ハッテンバ」($p < .01$)を利用したことについて、普及なし群よりも、平均普及群および高普及群の方が、有意に高くなっていた。そして、利用した施設の合計種類(利用施設数合計)では、普及なし群より高普及群で有意に多くなっていた($p < .01$)。

また、「普段のゲイの友だちを作る場所」とその合計数では、「ゲイバー」($p < .001$)と「ゲイナイト」($p < .10$)、「ミクシィ」(インターネットを用いたソーシャルネットワークワーキングのコミュニティ) ($p < .01$)につい

て、普及なし群よりも、平均普及群および高普及群の方が、有意に高いか有意な傾向となっていた。そして、友だちを作る場所の数の合計も、普及なし群よりも、平均普及群および高普及群の方が、有意に高くなっていた($p < .001$)。

(3)フォロー・テスト項目の比較

プログラムについて「話した相手との出会いの場所」が「ゲイバー」という回答は、平均普及群よりも、有意に高普及群において高かった($p < .001$)。

D. 考察

1. プログラム評価手法の効率性・汎用性を高めるための改良

効率性向上のための改良は、プログラム開発・実施段階に応じた効果評価手法にすること、フォロー・テストにおけるドロップアウトの課題を解決するために行った。

改良の試みは、プレ・テストでの広報評価の精緻化の一方、ポスト・テストにおける形態評価のための項目を大幅に縮小・効率化した。そして、介入による変容をみる効果評価項目群の中では、知識に関する項目を縮小した一方でリスク要因に関わる項目を見直した。

実際の回答では、縮小幅は23項目を18項目に減らした量的な負担軽減と、回答方法がシンプルになった点での効率性がはかられている。

次に改良したのは、新たな評価指標の検討という側面である。知識を縮小した分、より行動変容を予測する要素となり得るリスク要因(平成13年度のリスク・アセスメント調査にて確認)の強化を検討した。魅力快感の項目を一本化し、これまで測定指標としてこなかった「周囲規範」「関心」を新たに追加する変更である。さらに、性行動における直接的な介入効果をする・されるの能動・受動での問い方をやめ、対象の特定・不特定に分けて問う形にした。

実際の評価結果をふまえ、上述の追加は有効なリスク要因の測定指標として確認できるものと考えている。一方、性行動は従来の指標(相手の特定・不特定別に尋ねてはいない)と比べ、介入前・1ヶ月後の変化を把握しきれなかった。プログラム構成などを変更していない点からすると、相手の特定・不特定の別に問うあり方は、区別をしない場合とは別の要素が評価に入

り込んでいることが考えられる。この点を明らかにし、対象層にあった行動変容の測定の仕方を検討することが、今後の課題である。

全体を通して、回答のしやすさ・効率性を向上することでドロップアウトの課題を軽減するよう試みたことについては、前年度よりも約10%の改善がはかられ、フォロー・テスト回収率の維持につながった。

なお、フォロー・テストでの追跡評価の実態が解明されたが、今後、プログラムの事業化を推進していく際には、こうした観点も含めた追跡調査のあり方、評価デザインの見直しも必要となるのではないだろうか。

2. LIFEGUARD のプログラム評価

「LIFEGUARD」のプログラム評価の結果、形態評価では対象者のニーズや満足度と合致したプログラムを継続実施できていることを確認した。

次に、効果評価では、主に知識、リスク要因において(追加分も含めて)介入の効果があり、介入後の持続性があることが確認できた。また、リスク要因を個々にみていくと、2つの点が明らかになった。「コンドーム抵抗感」(コンドームを使用することに対する抵抗感)において、介入の前後で抵抗感が有意に減少したものが、さらに1ヶ月後まで維持することがかなわず、再び増加していることが明らかになった。こうした数字の推移は以前にも見られていたことではあるがプログラム普及により23ヶ所627名もの対象への介入の評価結果としてより明らかに現れてきたものと考えられる。今後、評価結果をプログラムでの介入内容に反映していくために、この指標での増減にどのような特徴があるのかを、さらに精査していきたい。

同様に、アナルセックスにおける自己効力感でも、介入の前後で効力感が有意に増加したものが、さらに1ヶ月後まで維持することがかなわず、再び減少していることが確認された。この点は、2つの仮説から検討をしている。1つ目は、フォロー・テストの回答者から推測すると対象者の約60%しか1ヶ月以内での実際のアナルセックスを行っていない。そうした実践の機会が少ないことと、自己効力感の維持との兼ね合いがあるのではないかと、という仮説である。2つ目としては、前年度までの効果評価では現れていなかった数字の減少であるので、増減においては何らかの対象層の特徴が影響したのではないかと、というものである。これまでに集積されたデータとともに、この点は確認をしていきたい。

3. 効果評価指標の探索的研究

普及行動を多く行うひとたちの特性と、本プログラムの効果について、以下の通り確認した。

まず、プログラムの情報の入手経路からは以下のような解釈ができる。ゲイバーのように他者と交流する場で情報を得て参加したひとは、介入後に啓発効果を普及する可能性をもつ層であり、一方インターネットで情報を得て参加したひとは、他者への普及には余り貢献しない傾向がある。

このことと、高普及群が平均普及群よりも、ゲイバーで知り合った相手にプログラムのことを話していることをあわせて考えると、介入場所(ゲイバー)の意義が再確認される。

つまり、ワークショップ型啓発プログラムは、ゲイバーを拠点として、オピニオンリーダーを育て、予防啓発の情報や規範を拡げること为目标とした介入手法である。そしてその効果の実際を、以上のような普及の切り口からも確認することができた。

また、事前に啓発資料を手にして読むという、関心が高く、行動を伴うような層が、普及行動のうえでも大きく関わってくる可能性があるかと推測できる。つまり、複合型のアプローチ(「LIFEGUARD」に加えて、それを補佐する役割である、啓発資材や個人で活用できる方法を並行して介入・提供すること)の意義がうかがえる。

行動変容という点で、介入の効果を直接的に測定している項目の中では、介入後の感染部位の知識や知識の合計、リスク要因の中でも最重要な主張スキル(アナルセックス)で、高普及群が有意に高いことが確認できた。さらに、予防にとっても役立つと思う、というプログラムへの肯定的評価も、より多くの普及を行うひとたち(高普及群)において有意に高くなっている。

以上から、正確な知識と実践スキルをより多く得たものが、介入が役立つという評価態度の後、普及行動にうつっていることが推測され、普及の段階論での理解とも符合する。

そして、利用施設や友だちを作る場所についての分析から、より多くの普及を行う群は、介入場所のゲイバーにとどまらず、ナイトやハッテンバ、インターネットでの交流まで、幅広く行動的であることが明らかになった。その際、利用する場の数はより多く、種類も

多岐に渡っており、啓発介入効果がこうした場を通じて口コミで普及していくことを活用する方法論を今後検討することが、MSM における予防啓発の進むべき一つの方向とも考えられる。

以上は、普及行動の量に着目した分析、考察である。普及行動は、長期的な感染率といった指標や、中期的に考えるべき、複合的な要素の絡む行動変容といった指標に対して、新たな効果測定のための指標とし得るであろうか。

本研究では、「LIFEGUARD」というプログラムのもつ特性に対して、普及行動が1つのプログラム評価の指標となり得ることは確認できたと思われる。しかし、一方で量的な3分法の課題や、普及を量的側面だけでとらえる限界もあると考えている。

そのため、啓発プログラムの汎用的な効果指標として、二次的普及（普及行動）の観点から新たな指標を提言するには、継続的な研究が必要である。特に、量的な伝達と、質的な普及とを分けて検討すること、普及行動を高めるための手法と連動した検討をすること、既存の指標別に普及行動の差を測る分析をする妥当性の確認などが必要であると考えている。

なお、高普及群のプロフィールや行動特性を明らかにするこの研究の試みは、「LIFEGUARD」がゲイバーを拠点としてそこからコミュニティに効果を拡大していく手法であることを示している。従って、実施回数に限界のある地域（予算的な限界があるなど）・自治体での開催においても、高普及群の特徴をもった対象層に焦点化して介入アプローチをすることで、より広い波及効果をもった介入を実現することに有効な研究の切り口となるだろう。引き続き二次的普及の実態を究明していく考えである。

E. 結論

プログラムの全国への普及とあわせて、プログラム評価の手法も普及型をめざし、効率化をはかったうえで、実際に627名の介入対象のうち、491名（プレ・テストN）に対して効果評価を行った。

評価の効率性向上のための研究では、評価に使用する質問票の項目を縮小、整理することができ、回答者への負担を軽減することができた。実際の評価にも使用でき、プログラム内容の見直しに活用するための具体的な解析結果を得

ることもできている。

一方、汎用性向上としてフォロー・テスト回答におけるドロップアウトの割合を軽減するために取り組んだ研究では、ドロップアウトの生じる実態をより明らかにすることはできたが、効率性の向上がそのまま、フォロー・テストの回収率の向上にはつながらないことが明らかになった。引き続き、評価の信頼性の向上は検討課題となる。

また、従来の知識・リスク要因・性行動に加えて、普及という観点から評価指標の設定を検討した。現状では、「LIFEGUARD」のプログラム特性をふまえた評価指標とはなり得ると考えられる。今後は、さらに一般的な予防啓発プログラムの効果評価指標とし得るかについて介入方法との両面から検討し、リスク行動の減少につながる短中期的な評価指標の1つとして着目していきたい。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

デニス・アルトマン（河口和也・風間孝・岡島克樹訳）『グローバル・セックス』岩波書店、2005年

河口和也 「ダンサー・フロム・ザ・ダンスーゲイのダンスイベント研究試論— 狩谷あゆみ編著『文化とアイデンティティをめぐるポリティクス』 pp. 45-76 広島修道大学研究所、2005年

2. 学会発表

Toshihiro OISHI, Masao KASHIWAZAKI, Hiromi HATOGAI, Arashi FUJIBE, Kazuya KAWAGUCHI, Kenji SHIMADA, Hiroshi NIIMI, Shoji OTA “Evaluation of 12-Small Group Interventions for HIV Risk Reduction among Gay/Bisexual Men in 3 Cities in Japan” The 7th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific 2005.

Masao KASHIWAZAKI, Toshihiro OISHI, Hiromi HATOGAI, Arashi FUJIBE, Hiroshi NIIMI, Shoji OTA, Kazuya KAWAGUCHI, Kenji SHIMADA

“Safer Sex Workshop for MSM in Japan: Adopting Results of Risk Assessment and Using Educational Visual Materials” The 7th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific 2005.

Arashi FUJIBE, Hiromi HATOGAI, Masao KASHIWAZAKI, Shoji OTA, Hiroshi NIIMI, Kenji SHIMADA, “Research on Barriers to Accessibility to Medical/Health Services among MSM/Gay Men in Japan” The 7th International Congress on AIDS in Asia/Pacific 2005.

大石敏寛、藤部荒術、太田昌二、柏崎正雄、鳩貝啓美、新美広、河口和也。ゲイバーを介入空間としたワークショップ型啓発手法「LIFEGUARD」－4地域（16ヶ所）の介入の効果評価。第19回日本エイズ学会学術集会口演発表、2005年

藤部荒術、大石敏寛、太田昌二、柏崎正雄、鳩貝啓美、新美広、嶋田憲司。ゲイバーを介入空間としたワークショップ型啓発手法「LIFEGUARD」－プログラム内容と新規開催のための普及プロセス。第19回日本エイズ学会学術集会口演発表、2005年

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

No. _____

イベント前・アンケート【イベントがはじまる前にご記入をお願いします】

LIFEGUARD2005-2006 をエイズや性感染症の予防に役立つよりよいプログラムにしていくなため、みなさんに、参加前、参加後のアンケートをお願いします。回答は無記名で、プライバシーは厳守されます。右上のNo.は、統計的に処理するためのものです、個人を特定することはありませぬのでご安心ください。

1. 今回のイベントはどこで知りましたか？ あてはまるものすべてに☑をつけてください

<input type="checkbox"/> ①ガイバー
<input type="checkbox"/> ②ハッピー
<input type="checkbox"/> ③パティシエショップ
<input type="checkbox"/> ④NGO
<input type="checkbox"/> ⑤ガイナイト
<input type="checkbox"/> ⑥各種イベント(パレード、レインボークラッシュ)
<input type="checkbox"/> ⑦ガイ専用総合サイト
<input type="checkbox"/> ⑧公式ホームページ
<input type="checkbox"/> ⑨パティ
<input type="checkbox"/> ⑩サムソン
<input type="checkbox"/> ⑪G-men
<input type="checkbox"/> ⑫カラジに誘われた
<input type="checkbox"/> ⑬友だちに誘われた
<input type="checkbox"/> ⑭スタッフやメンバーに誘われた
<input type="checkbox"/> ⑮マスターに誘われた
<input type="checkbox"/> ⑯その他()

2. HIV感染の可能性のある体液はどれだと思いますか？ あてはまるものすべてに☑をつけてください

①血液 ②汗 ③膣分泌液
④唾液 ⑤精液 ⑥先走り液

3. HIV感染の可能性のある体の部分は何だと思いますか？ あてはまるものすべてに☑をつけてください。

①肛門の中 ②へそ ③口の中心
④鼻頭 ⑤尿道口(おしっこが出る穴)

4. HIV感染の可能性のある行為はどれだと思いますか？ あてはまるものすべてに☑をつけてください。

①キスする
②ゴムなしでフェラチオする
③ゴムなしでフェラチオされる
④ゴムなしでアナルセックスする
⑤相互オナニーする

5. あなたは、エイズ検査を受けたことがありますか？
①はい ②いいえ

エイズの予防のとりくみに具体的に役立てるため、みなさんの最近の男性との性行為(セックス)についてお聞かせください。

6. 特定の人の(カレシ)とのフェラチオのとき、生で(ゴムなしで)口の中に射精されることは、どのくらいありますか？

①フェラチオしていない(特定の人はフェラチオしていない)
②まったくない ③あまりない
④ときどきある ⑤よくある

7. 不特定の人のフェラチオのとき、生で口の中に射精されることは、どのくらいありますか？

①フェラチオしていない(不特定の人はフェラチオしていない)
②まったくない ③あまりない
④ときどきある ⑤よくある

8. 特定の人のアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いますか？

①バッグをしていない(特定の人はバッグをしてない)
②まったく使わない ③あまり使わない
④ときどき使う ⑤よく使う

9. 不特定の人のアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いますか？

①バッグをしていない(不特定の人はバッグをしてない)
②まったく使わない ③あまり使わない
④ときどき使う ⑤よく使う

10. 出張先や旅先でセックスをすることはありますか？
①はい ②いいえ

11. 薬物(ラッシュやコメオなど)を使ってセックスをすることはありますか？
①まったくない ②あまりない
③ときどきある ④よくある

12. この1年に男性とのセックスをしましたか？
①はい ②いいえ

あなたの「セーフティーセックス」についてのイメージについてお聞かせください。「セーフティーセックス」とは、エイズを含む性感染症を予防するためのより安全なセックスを指します。ここでは「安全なセックス」をつけてください。

13. コンドームを使うセックスに抵抗がありますか？

とても 1 2 3 4 5 6 まったく 思わない
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

14. セーフティーセックスで気持ちよくなれると思いますか？

まったく 思わない 1 2 3 4 5 6 とても 思う
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

15. セーフティーセックスをやってみたくらいやってみたくらいですか？

まったく 思わない 1 2 3 4 5 6 とても 思う
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

16. 周りのみんなはアナルセックスのときゴムを使っていると思いますか？

まったく 思わない 1 2 3 4 5 6 とても 思う
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

17. エイズはあなたにとって身近なことでありますか？

まったく 思わない 1 2 3 4 5 6 とても 思う
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

18. 相手が生で(バッグをしようとしたら(=お尻にペニスを入れようとしたら)、それを選げるテクニックを知っていますか？
①かなり知っている ②ある程度知っている
③あまり知らない ④まったく知らない

19. 生でフェラチオする場合、HIVに感染しないでしゃぶるテクニックを知っていますか？
①かなり知っている ②ある程度知っている
③あまり知らない ④まったく知らない

20. 生でフェラチオするとき、口の中に射精されるのを避けることができますか？
①いつでもできると思う ②ときどきできると思う
③あまりできないうと思う ④絶対できないうと思う

21. あなたは、アナルセックスのとき、コンドームを使うことができると思っていますか？
①いつでもできると思う ②ときどきできると思う
③あまりできないうと思う ④絶対できないうと思う

22. あなたは、コンドームを持ち歩いていますか？
①いつも持っている ②ときどき持っている
③ほとんど持たない ④まったく持たない

23. LIFEGUARD のチラシ・フライヤーの中間(マンガなど)を読みましたか？
①ほとんど読んだ ②ある程度読んだ
③あまり読んでいない ④まったく読んでいない
⑤少ししか読んでいない

24. あなたの年齢はおいくつですか？ _____ 歳

25. あなたの住んでいる都道府県はどこですか？
 _____ 都・道・府・県
 ~ご協力ありがとうございました~

No.

イベント後・アンケート【イベントが終了してからご記入をお願いします】

1. このイベントは、エイズの予防に役に立つと思いますか？
- ①かなり役に立つと思う
 - ②ある程度役に立つと思う
 - ③あまり役に立たないと思う
 - ④まったく役に立たないと思う

2. このイベントでは、エイズの知識を知ることができましたか？
- ①はい
 - ②いいえ

3. 今回のイベントでとりあげられたエイズについての話題を、友だちや知り合いにも知らせたいと思いますか？
- ①はい
 - ②いいえ

このイベントが役立っているかどうかを知るために、以下では、イベント前のアンケートと同じことを質問しています。ご協力をお願いします。

4. HIV感染の可能性のある体液はどれだと思えますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください
- ①血液
 - ②汗
 - ③膿びつ液
 - ④だ液
 - ⑤精液
 - ⑥先走り液
5. HIV感染の可能性のある体の部分は何だと思えますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。
- ①肛門の中
 - ②へそ
 - ③口の中
 - ④亀頭
 - ⑤尿道口(おしこの出る穴)

6. HIV感染の可能性のある行為はどれだと思えますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。
- ①キスする
 - ②ゴムなしでフェラチオする
 - ③ゴムなしでフェラチオされる
 - ④ゴムなしでアナルセックスする
 - ⑤相互オナニーする

あなたの「セリアーセックス」についてのイメージについてお聞きします。「セリアーセックス」とは、エイズを含む性感染症を予防するためのより安全なセックスを指します。あてはまる□に✓をつけてください。

7. コンドームを使うセックスに抵抗がありますか？
- | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|------|----|
| とても | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | まったく | ない |
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |

8. セリアーセックスで気持ちよくなれると思いますか？
- | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|------|------|
| とても | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | まったく | 思わない |
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |

9. セリアーセックスをやってみたくてやっていたいですか？
- | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|------|------|
| とても | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | まったく | 思わない |
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |

10. 周りのみんなはアナルセックスのときゴムを使っていると思いますか？
- | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|------|------|
| とても | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | まったく | 思わない |
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |

11. エイズはあなたにとって身近なことですか？
- | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|------|------|
| とても | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | まったく | 思わない |
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |

12. 相手が生でバックをしようとしたら(＝お尻にペニスを入れようとしたら)、それを選べるテクニックを知っていますか？
- ①かなり知っている
 - ②ある程度知っている
 - ③あまり知らない
 - ④まったく知らない

13. 生でフェラチオする場合、HIV に感染しないでしゃぶるテクニックを知っていますか？
- ①かなり知っている
 - ②ある程度知っている
 - ③あまり知らない
 - ④まったく知らない

14. 生でフェラチオするとき、口の中に射精されるのを選べるでしょうか？
- ①いつもできると思う
 - ②ときどきできると思う
 - ③あまりできないとと思う
 - ④絶対できなと思う

15. あなたは、アナルセックスのとき、コンドームを使うことができると思えますか？
- ①いつもできると思う
 - ②ときどきできると思う
 - ③あまりできないとと思う
 - ④絶対できなと思う

16. LIFEGUARDの参加は何回目ですか？
- ①はじめて
 - ②2回目
 - ③3回目以上

17. 出張や旅行でよく行く都道府県はどこですか？
- _____都・道・府・県

18. 出張や旅行で地元以外から来た人とセックスをすることはありますか？
- ①はい
 - ②いいえ

19. 過去6ヶ月月に利用した施設を教えてください。(あてはまるものすべてに✓をつけてください)

- ①ゲイバー
- ②ゲイナイト
- ③サナナ系ハッピーバー
- ④マンジョ系ハッピーバー
- ⑤BOX系ハッピーバー
- ⑥野外系ハッピーバー
- ⑦出会い系サイト(PC)
- ⑧出会い系サイト(携帯)
- ⑨その他()

20. ゲイの友だちを作りやすい場所はどこですか？あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- ①ゲイバー
- ②ゲイナイト、イベント
- ③ハッピーバー
- ④出会い系サイト
- ⑤サークル
- ⑥その他()
- ⑦友だちはいない
- ⑧ミクシイ(mixi)

★LIFEGUARDでは、プログラム改良のため、1ヶ月後にホームページ(携帯からもアクセス可)上でアンケートをお願ひしています(郵送やファックスも可)。アンケートは数分ほど簡単にできるものです。アンケートご協力いただける方には、500円のおカードを謝礼として差しあげます。個人情報厳重に管理し、アンケートやイベント情報以外の目的では利用いたしません。

21. 1ヶ月後のアンケートに協力していただけますか？
- ①はい
 - ②いいえ

以下にご記入をお願いします。

氏名 _____ (ペンネーム可)
Eメールアドレス _____

(アンケートを答えていただくサイトのアドレスや情報をお知らせするためのものです。 occur@st.nim.or.jp からメールを受信できるよう、ドメイン指定の方は設定をお願いします。)

郵送や FAX 希望の方は、以下にお書きください。

封筒裏のご希望: □アカー 永田雅司 □無記入
その他配慮の必要なこと: _____

22. 本日のLIFEGUARDについての感想やスタッフへのメッセージなどありましたら、ご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～

No. _____

イベント・1ヶ月後アンケート

このイベントが役立っているかどうかを知りたいので、以下では、以前書いていただいたアンケートと同じことも多く質問しています。ご協力をお願いします。

1. HIV感染の可能性のある体液はどれだと思いますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください

- ①血液 ②汗 ③膈分びつ液
④た液 ⑤精液 ⑥先走り液

2. HIV感染の可能性のある体の部分はどれだと思いますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- ①①肛門の中 ②②へそ ③③口の中
④④亀頭 ⑤⑤尿道口(おしっこが出る穴)

3. HIV感染の可能性のある行為はどれだと思いますか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- ①①キスする
②②ゴムなしでフェラチオする
③③ゴムなしでフェラチオされる
④④ゴムなしでアナルセックスする
⑤⑤相互オナニーする

エイズの予防のとりかみ具体的に役立っているため、みなさんの過去1ヶ月の男性との性行為(セックス)についてお聞きします。

4. 特定の人の(カレシ)とのフェラチオのとき、生で(ゴムなしで)口の中に射精されることは、どのくらいありましたか？

- ①①フェラチオしなかった(特定の人はフェラチオしなかった)
②②まったくなかった ③③あまりなかった
④④ときどきあった ⑤⑤よくあった

5. 不特定の人のフェラチオのとき、生で口の中に射精されることは、どのくらいありましたか？

- ①①フェラチオしなかった(不特定の人はフェラチオしなかった)
②②まったくなかった ③③あまりなかった
④④ときどきあった ⑤⑤よくあった

6. 特定の人のアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いましたか？

- ①①バッグをしなかった(特定の人はバッグをしなかった)
②②まったく使わなかった ③③あまり使わなかった
④④ときどき使った ⑤⑤よく使った

7. 不特定の人のアナルセックスのとき、どのくらいコンドームを使いましたか？

- ①①バッグをしなかった(不特定の人はバッグをしなかった)
②②まったく使わなかった ③③あまり使わなかった
④④ときどき使った ⑤⑤よく使った

あなたの「セーフティーセックス」についてのイメージについてお聞きします。「セーフティーセックスとは、エイズを含む性感染症を予防するためのより安全なセックスを指します。」あてはまる□に✓をつけてください。

8. コンドームを使うセックスに抵抗がありますか？

- とてもある 1.....2.....3.....4.....5.....6
た 2.....3.....4.....5.....6
くない 3.....4.....5.....6

9. セーフティーセックスで気持ちよくなれると思いますか？

- とても思う 1.....2.....3.....4.....5.....6
た 2.....3.....4.....5.....6
思う 3.....4.....5.....6

10. セーフティーセックスをやってみたい/やってみていきたいですか？

- とても思う 1.....2.....3.....4.....5.....6
た 2.....3.....4.....5.....6
思う 3.....4.....5.....6

11. 周りのみんなはアナルセックスのときゴムを使っていると思いますか？

- まったく思わない 1.....2.....3.....4.....5.....6
た 2.....3.....4.....5.....6
思う 3.....4.....5.....6

12. イイズはあなたにとって身近なことですか？

- とても思わない 1.....2.....3.....4.....5.....6
た 2.....3.....4.....5.....6
思う 3.....4.....5.....6

13. 相手が生でバッグをしよとしたら(＝お尻にペニスを入れよとしたら)、それを避けるテクニックを知っていますか？

- ①①かなり知っている ②②ある程度知っている
③③あまり知らない ④④まったく知らない

14. 生でフェラチオする場合、HIVに感染しないでしゃぶるテクニックを知っていますか？

- ①①かなり知っている ②②ある程度知っている
③③あまり知らない ④④まったく知らない

15. 生でフェラチオするとき、口の中に射精されるのを避けることができますか？

- ①①いつでもできると思う ②②ときどきできると思う
③③あまりできなと思う ④④絶対できなと思う

16. あなたは、アナルセックスのとき、コンドームを使うことができますか？

- ①①いつでもできると思う ②②ときどきできると思う
③③あまりできなと思う ④④絶対できなと思う

17. 今回のイベント LIFE GUARD のことを、誰に話しましたか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- ①①友だちに話した
②②知り合いに話した
③③セックスパートナーに話した
④④誰にも話していない

18. LIFE GUARD のことを何人に話しましたか？ ()人

19. その相手とは、どこで知り合いましたか？ あてはまるものすべてに✓をつけてください。

- ①①バー
②②クラブ
③③インターネット(パソコンや携帯などのサイト)
④④ハンテンパ
⑤⑤サークル
⑥⑥その他()

20. あなたは、コンドームを持ち歩いてますか？

- ①①いつも持っている
②②ときどき持っている
③③ほとんど持たない
④④まったく持たない

～ご協力ありがとうございました～

LIFEGUARD 2005-6 シナリオ

第1部
『ワクワク〜男同士にエッチ・ミニレクチャー』
第2部
『トキドキ！？〜見たい、聞きたい、しゃぶりたい
ザ・ワーキングジョブ』
第3部
『ルンルン〜エッチを楽しむイメチェンイベント』

<導入部>(5分)

★BGMチェンジ:Tr.をリピート

開始前

◆スタッフ:
みなさん、〇時からの開始となっておりますが、もう少しお待ちください。(※開始前の案内)
(他に配布物の確認/アンケートの記入と回収のお願いはスタッフが行う。)

開始のアナウンス

◆スタッフ:
長らくお待ちせました！！ だいたい、まよ、まよ、「ライフガード2005」を始めたいと思います。
始めにお願ひが2点あります。お手数ですが、プログラム中は、携帯電話などお持ちの方は、着信音など切っていたいただけると幸いです。
あとですね、プログラム中には写真をとらせていただきます！と思っております。これはイベントの案内の方にいたしましたんですが、個人を特定するような使い方はいたしませんので、ぜひご理解いただければと思います。
以上ライフガードを楽しんでいただくためのお願ひでした。今日は、1時間と30分くらいを使って、みんな、セックスやエイズのことについて、遊びながら考えていきたいと思っております。

MC2人の登場

★BGMチェンジ:Tr.をリピート

MC:
こんにちは！！ ライフガードへようこそ。本日、MCをつとめます◎です。
MC:
そして△です。今日はよろしくお願ひします。

ワーキングジョブ紹介

MC:
さて今日の「ワーキングジョブ」は、ゲイのためのエイズ予防キャンペーンの一環です。今年に入ってから国内のHIV感染者とエイズ患者の数を合わせた数が初めて1万人を突破したそうです。今年の7月から3ヶ月で感染した方は205名の方で、その内の約60%がボク達ゲイの人だったんですよね。エイズはボク達ゲイにとっても最も重要な健康問題の一つと言えたいと思います。そこで、不安に思っただけでなく、エッチやエイズのことを楽しみながら考えながら、僕らの意識が変わってほしいければ、ということで、こういったイベントを行っています。

ローカル・ネタ/参加者ネタ/時事ネタ(毎回・検討)(例:最終回)

アシスタント:

今年、北は北海道からここ沖縄まで、全国18箇所、23件のゲイバーでやってきました。いよいよここでエズラで千秋楽を埋えることができました。3年連続開催の総決算でもあります。きてくださーたみなさん、マスターの実さん、ほんとうにありがとうございました！！ 今日が最終日。ということ、アンコールなんかもあつたりして〜。

MC:

たーくんの方が来てくださってありがとうございます。す。どのような方が来てくださっていらっしゃるのでしょうか。ちよと皆さんのチェックをしちやったりしようか。常連さんの方は？ 今日、初めての方は？ (参加者とやりとり)。今日は、そんな、みなさんと一緒に楽しみながら進めたいと思います。

アシスタント:

いや〜今日は、どんなイベントになるか楽しみです。

セイファーセックスのイメージ

MC:
さて、「エイズ」はセックスを通して感染するわけですが、まだまだゲイのセックスというものは社会でタブー視されてたりしますよね。だからこそ、まずはボクたちが自身で自分のエッチにもっと自信をもつことが大切なんですね。そこから、予防のことを考えたりできるようなものかもしれませんが。

アシスタント:

実は私たちも、全国各地で、こうやって集まってくださったみなさんとお話の中で、納得することたくさんあります。プログラム中のゲームやワークジョブで、「あつ、なるほど、こういう風にやれば、うまく予防できそうだ」と思うこと多いんです。

MC:

いろいろなエッチを知って、予防のやり方も知って、それが今日のキーワード「セイファーセックス」にもつながると思います。△▲さんもちろん「セイファーセックス」、聞いたことありますよね。

アシスタント:

もちろんです。エイズを予防するセックスの方法です。

MC:

その通りです。ところで、みなさん、「セイファーセックス」ときいてどんなイメージをお持ちでしょうか？ プログラムに入る前に、そんな「セイファーセックス」という言葉のイメージを3つあげてみました。

◎パネル(サイズ:A3 カラー:白黒)

①コンドーム

②検査

③セックスをやめる！？

アシスタント:

①「コンドーム」！ 定番ですね。でも、ゴムがないときはニクツクやっかいそうです
②の「検査」！「検査」も大切だけど、結果が陰性だったから、開放的になつて遊んじゃいました〜 なんでもありません。
③の「セックスをやめる！？」。「エッチしない」から安全だけど、禁欲生活、ツライですよ。ムラムラしたときどうしよう〜。すごいイメチェンが現れたら救済できないかも〜。

ライフガードのポイントとプログラム内容

MC:

では、どんなことをするのか？ということですが、今日のプログラム内容を簡単に紹介しましょう。

アシスタント:

お手元のプログラムをみてください。第1部、第2部、どのようことでHIVが感染するのか？という予防の基礎知識が第1部のテーマです。

第2部では、みなさんの体験や考え方も紹介しながら、意思を伝えるコミュニケーション技術やクをみがいていきます。

3部では、僕らの「セックスライフ」にまつわる7つのトピックのイメージについてとりあげます。

MC:

はい、では、さっそく、1部から始めましょう。

第1部

『ワクワク 男同士のエッチ・ミニレクチャー』(20分)

(MC、アシスタントの登場)

エイズとは？

MC:

それでは第1部を始めたいと思います。第1部「男どうのエッチ・ミニレクチャー」では、これだけ知っておいてほしい、というエイズに関する基礎知識を、簡単にレクチャーしたいと思います。

まず、そもそも「エイズ」って何のことでしょう？ 「エイズ」についてみなさん知っているイメージなんかを教えてくださいませんか？ (参加者数人にふる＝※ウォーミングアップ効果)で、ちよと聞いてみたいと思います。エイズとは何ですか？

アシスタント:

エイズとは、正式には「後天性免疫不全症候群」ですが、これは「HIV ウイルス」に感染することが原因で起こる病気です。発病するまでに数ヶ月から10年以上までの潜伏期間があつたりします(パネルの表面を出す)。

◎パネル(表面) [サイズ:A3 / カラー]

エイズとは？

・HIVウイルスに感染することが原因の病気。

・発病まで潜伏期間(数ヶ月〜10年以上)がある。

・正式名称は「後天性免疫不全症候群」

◎パネル(裏面)

「エイズ」=「後天性免疫不全症候群」
「後天性」=遺伝など先天的な原因でなく、「セックス」など後天的な原因「免疫機能」に關わる。
「免疫」=「体の抵抗力」によって感染する。
「不全」=発症すると、免疫機能が弱つてしまつ(不全になる)。
「症候群」=普段なら大丈夫な「いろいろな病気」にカテゴリーが負けてしまつ。

関係する体液

MC:

次に、HIVのウイルスがどのように感染するのか、ということについてか？ということですが、まずは、1つ目。「感染の可能性がある体液」についてです。体液とは、「体の液」という文字通り、体内の液体のことですね。ここでは、エイズに感染する体液は何？という質問なんですけど、こちらのボードをご覧ください。

アシスタント:

▲アシスタント:
(体液がみ付箋で隠されている)

MC:

この表にあるように、リスクのある体液としては「血液」や「精液」が代表的なものです。みなさんご存知の方も多いと思います。しかし、その他

に「2 つ」が隠れていますね。また「おしこ」「汗」「涙」は「感染の可能性のない液体」です。こも 1 箇所(「唾液のところ)が隠されていますね。

これらの隠れた部分の液体は何でしょう? と聞いてみましょう。(参加者にふる)

MC: & ▲アシスタント:(やりとり)

◎参加者:(回答)

★効果音ポイント:
参加者が正解すると、▲アシスタント:「付箋をはがす音」が「正解/不正解」にあわせて、▲アシスタント:「ピンポン」が「CD」に対して、▲アシスタント:「ピンポン」の音を流す。

MC:
よく聞かれるのが「先走り液」。これも可能性は「あり」なんです。「先走り」は、精液に比べてウイルス量はす〜と少ないといわれています。だから感染のリスクはかき低いんです。可能性が「ある」か「ない」かという点では、「ある」に入ります。あと「唾液」ですが、よくキスで感染するので、よく配されている方もいますが、キスでは感染しませんでしたからご安心ください。

はい、2 番目に行きます。次はこれらリスクのある液体が、体のどこに付いたら、感染が起きているのでしょうか? という点です。

ここからは、この線の男子が出ているポートを使って説明していきます。私(「全身操縦ボード」)。私たちが、ゲイのエイチで使う体の部位というのは、たくさんありますが、どこから説明を始めましょうか? という点で、この「吸盤ボール」で決めていただきます!

▲アシスタント:(吸盤ボールを準備)
これ(「吸盤ボール」)が当たったところから、説明を始めます。これをどなたかに、身体に向かっけてあげてください。

◎参加者:(ゲイのエイチで使う体の部位)「はい、オオムシ(アナル)効果」

MC: & ▲アシスタント:(やりとり)

▲アシスタント:
(吸盤があたった体の箇所をよみあげる)。例:「乳首」に命中しました。乳首を握るのが好きな身ですか? 男のおっぱい(乳首)について、アトリアの「性感帯」としての「乳首」について、アトリアのコメント)

MC:
うーん「乳首」ですか? (「全身操縦ボード」のところにシールを貼る)。それでは、乳首から説明しましょう。こちらの表を見てください。エイチのとき気をつけた方がよい「身体の部位」を「気をつけよ

う)「心配いらない」に付けてみました。(すべて付箋で隠れる)

▲アシスタント:
(「部位ボード」をあげる)

MC:
はい。では「気をつけよう」の方から(付箋をはがしながら)「口の中」「アナルの中」「尿道口」「傷」となります。(ペナルを示しながら)これは、いわゆる「粘膜」といわれるところです。「粘

膜」とは唾液や汗や涙が乾燥するところ、そして「皮膚」で覆われていない部分のことです。「傷」とは、皮膚が破れるなどして「粘膜」のような状態になっているということです。ここに直接、血液や精液が接触すると感染の可能性が出てくるんです。

心配のいらない方は…、(付箋をはがしながら)「皮膚」「ペニス」のサオオオなどです。

▲アシスタント:
なるほど。

MC:
気をつける部分と心配のいらない部分、よろしいでしょうか? では男子ボードに戻ってまずは…

エリア I: 皮膚

MC:
「乳首」ですが、ここは「皮膚」です(▲アシスタント:「胸の上にシール」。感染のリスクはありません。ここは「精液」がついても、だいじょうぶ! (「なし」ペナルをつける)。

▲アシスタント:
「私、露射されるつもりが、相手が途中でイってしまっ胸に出されたことあります。」(※▲アシスタント:「乳首」の部位)「乳首」の部位についての説明が、実際の行為に結びつくように具体例、体験談をいっ)。

《行為:「ゴム無しでケツを握る」》

MC:
「皮膚」ということで、次は「手」ですけれども(ミニシール)。エイチの時に手で握り合ったりとかしますよね? 手に精液や唾液がついても「握手」のコマ、手は皮膚で守られているので、大丈夫です(「なし」ペナル)。

▲アシスタント:
エイチの時に手と手を絡めるのはロマンチックですね(※▲アシスタント:「体験」のアトリア)。
ここで自分の体験から質問なんです、相手の「精液」が自分の手についたとき、手の先に「ささくれ」があった。これは傷口に感染の可能性はある精液が着く、ということなんですか? (※▲アシスタント:「微妙な行為」についての質問)

MC:
はい。

「傷」というのは、大きな傷のことです。血が流れているような傷に、しかも「長時間」、出たばかりの精液が付かない限り大丈夫、といえるでしょう。

エリア II: 尿道口

MC:
〜拡大ペナルを使って演技ポイント!!

次に、ペニスです(ミニシールをペニスにはる)。これは拡大のペナルがあります(ペナル出す)。

▲アシスタント:
私はこのお尻の部分が感じます!! (※エイチのリアリティ・アドリア)

MC:
ボクはこのあたりの…、という話は置いておいて…
「皮膚」ということの続きで、まずは「ペニスのさおの部分」です(ミニシールを貼る)。ここは皮膚で守られているから、サーマン(精液)や血がついても大丈夫「なし」を貼る※オーバークッション)として「亀頭」(各ミニシール)も同じく皮膚で守られているから「大丈夫」(「なし」を貼る※オーバークッション)です。なので精液や血液がつくリスクがあります(「あり」を貼る※オーバークッション)。

▲アシスタント:
「尿道を避ける」…なるほど難になりそうですね、これは、
ところで、ペニスを同時に重ねていて、相手と同時にイッたことがあるんですけど、ドロ〜とイッたのが、自分の「尿道」に触れたことあります。これはリスクがあるんですか? (※「微妙な」行為についての質問)

MC:
「兎あわせ」ですね。尿道口は粘膜で、精液はリスクのある液体ですから「なし」とはいえませんが、リスクが高くなるのは、精液や血液が、「長時間」、しかも「大量」に粘膜についたときなので、一瞬、しかも小さな面積の場所へ付いた場合ならいいです(「なし」ペナル)。

《行為:「ゴム無しでケツを握る」》

MC:
それでは、「尿道口」(ミニシール)に「血液」がついたときを考えてみましょう。アナルセックスのタチつたり「ゴム無しでケツを握る」ということでも、尿(「アナル」のイラストコマ)はる。これは、尿道口が「粘膜」で、「血液」はリスクある液体です。か、感染の可能性が生じます。長い時間じつじつと触れている方がそれだけリスクは高まります。(イラストのコマに「あり」のコマをつける。※オーバークッション)

▲アシスタント:
なるほど。「タチは大丈夫」ってよく聞きますけど、可能性は「あり」なんです。

MC:
はい。

エリア III: 「口の中」(フェエラチオ関連)

《行為:フェエラチオ》

MC:
つきに「口の中」です(口にミニシールをはる)。

これは、「フェエラチオ」として相手の「先走り」精液がここに触れる可能性があります(「先走り」精液)シールを貼る)。口の中は「粘膜」なので、「精液を飲んだり」、「精液を口で受けたら」、「先走りを舐めたり」(それぞれコマをはる)。それぞれ、感染の可能性は、高低はありますが、どれも「あり」です。(なしマークをつける)。

▲アシスタント:
生でフェエラチオをする(※強調して読む)ときには、どんなときでも何らかのリスクがあるのはよくわかったのですね? フェエラチオを「される」(※強調して読む)分には、どうなんですか?

MC:
「フェエラチオ」するときには、だいじょうぶです。「尿道口」(ミニシール)に「唾液」がついても、(なめられるペナル)だいじょうぶです(「なし」ペナル)。

《行為:フェエラチオ》

MC:
「口の中」といって「フェエラチオ」は、どうでしょう。これは「口の中」(ミニシール)に「唾液」(唾液)ペナル)が入ります。唾液は感染の可能性のない液体なので(フェエラチオのペナル)リスクはありません(「なし」ペナル)。

▲アシスタント:
よく「相手のキスに血が混じって…」というのがあります。

MC:
唇に噛みついて、というのならわかりますが、フェエラチオですからねえ。「うつつやる!」くらいに相手は流血してない限り、感染するとは思えません。

エリア IV: 「アナルの中」

MC:
次は「アナルの中」です(ミニシールを貼る)。

▲アシスタント:
別名「ケツマンコ」も呼ばれています。中「アナルセックスのウケ」をすると、肛門の中は傷つきやすいので、「傷」がつくことがあります。中

出された場合(「精液」シール)(アナルウケのバネル)。感染のリスクは上がるといえます(「×」バネルをつける)。

▲アシスタント:
アナルのウケって、痛いですがね。傷つきますよね。

■MC:
男の子の身体を使って、感染のリスクと行為について、部位別に見てきました。だいたい整理できましたでしょうか？

ネットトップ5)を見てみましょう。これは皆さんに聞いてみましょう(トップ5の順位について参加者に聞く)。

▲アシスタント:
(「トップ5」のボードを出して、参加者の回答にそって隠してある部分をはがしていく。)

■MC:
これで、ランキングのトップ5がわかりましたね。つまり、キスしたり、身体を触めあったり、抱き合ったりなどのプレイからは感染しないということなんです。

で、さらに、この表の色みてください。「グラブレーション」になってますよね？ これは、リスクの高い低い、「他に比べて」高いのか？低いのか？ということを示しているだけで、ランキングの行為をしたから「絶対に感染する」ということは決してない、というメッセージなんです。

エイズの場合、「ウイルスの感染力がとて弱いの」ので、ランキング1位のコンドームなしのアナルセックスでも、0.1~1パーセントの確率といわれています。とすると、「どこまでやりたいか」ということを考えてみることも大事になってきますよね。それを考えるのが、セーフティーセックスの第一歩かもしれないですね。

▲アシスタント:
僕だったら、ザーメン飲まないけど、ナマでなめる魅力は捨てたいかな？

■MC:
そうですね。「できるだけリスクを減らしたい！」と思うのか、「んー、リスク高くないならいいかな？」と思うか。皆さんの「どこまでやりたい」というラインはどこまでなんでしょうか？(ふる)

質問&感想コーナー

■MC:
さて、ここです「なんでも質問コーナー」ということで、参加者のみなさんと話したいと思えます。いかがでしょうか？ なんでもよいので、話したい内容がありましたら、ぜひ声を上げてくださーい！！

■MC&▲アシスタント:
(質問感想コーナーアドリブ)

▲アシスタント:
はい。これで第1部を終わります。すこしとめをしておきましょう。

体液は、「血液」と「精液」に気をつける。「先走り液」は低いけど、リスクあり。あと異性とエッチをする場合には「膣分泌液」にもリスクがありましたね。

そして、カラダの部分でいうと、「龟头」は皮膚だから大丈夫だけど、「尿道口」は粘膜なので、気をつける、ということ覚えておきたいですね。

それと、行為でいうと、ゴムなしでフェラ「する」側は感染の可能性があるけれど、フェラ「される」分にはセーフターでした。それから、アナルセックスの場合は、「ゴムなし」であれば「タチ」でも「ネコ」でも可能性があるんですね。

はい。以上、平防の基礎知識というところで、第1部は終わりです。

■MC:
まだ始まったばかりですが、ここからちょっと休憩をとろうと思います。第2部では、「ワークシヨップ」形式に、楽しみながら、みなさんのセーフティーセックスのお話など聞かせていただくことと思います。その前におトイレなど済ませていただいております。は幸いです。

(休憩:★BGM チェンジ)

2部 『ドキドキ！？ 見たい、聞きたい、しゃべりたい？ ワークシヨップ』(40分)

★BGM(チェンジ:TH10,11,12をリピート

2部の導入

■MC:
それでは第2部「見たい！ 聞きたい！しゃべりたい！」のワークシヨップ(※ジェスチャー付)にうつりたいと思います。1部ではエイズ予防の基礎知識をやりました。そこで得たもの早速使うこととなります。それが第2部です。

▲アシスタント:
ここでは、みなさんに参加していただきます。

■MC:
ところでみなさん！ セーフティーセックスを邪魔する最大の要因って何だと思えます？ なんと「セーフティーセックスしたいけど、その気持ちを手く伝えることができない。」そんな「コミュニケーション能力の不足が一番なんです！」

▲アシスタント:

「生でしよう」なんと言われたとき、「どう断るか」に迷ったり、とか。ハッテン場なんかだと、「のしがちやかもしれない。気まずい…」なんて断るためらってしまったりすることもあります。うーん。「わかっちゃうやいけど、なかなかできないもんだ」ということ結構ありますよね。

■MC:
そんなエッチの場面での、コミュニケーション能力を他の人の意見にも耳を傾けながら、みんなで聞いていこう、というのが第2部です。どんなコミュニケーションのテクニックを使えばセーフターセックスがしやすいのか？ いろいろあるアイデアが出るといいですね。

ここではバネルとボードを使って考えていきます。ルールの説明は、○○さんから。

◆スタッフ1:(※2部のボードをもって登場)

ルールの説明

▲アシスタント:
はい、説明します。まずはゲームで使うこのボードから、ここには、セーフターセックスがしにくい15の場面を挙げてみました。「コンドーム」「射精」「アナルセックス」「フェラチオ」「その他」という5つのジャンルの問題があります。どれもセーフターセックスが関わっているジャンルですね。10、20、30は難易度です。

ゲームの流れとしては、まず、ジャンルと難易度を選んでもらいます。するとキーワードが出てきます。キーワードに添った問題を用意してありますので、皆さんに、お手元のフリップを使って挑戦していただき、ということになっています。

このゲームでは、皆さんの考え方を聞いたり、ときには実演していただいたり、和気あいあいと進めていければいいな、と思います。

▲アシスタント:
それでは、とにかく始めてみましょう。まずは、ボードをあげていただかないとゲームが始まりませんよ。どこを開けるか決めてもらいましょう(回答者指名)。

=====

◎参加者:

(例:「アナルセックスの20」)

▲アシスタント:

(バネルのシートをはがす)はい、キーワードは「オラ！オラ！」です。

■MC:
こんな感じですよ！

◆スタッフ1:(写真バネル上げる。)

▲アシスタント:
「相手がどんだんゴム無しアナルをしようとしたら？なんて言う？

写真導入のシナリオ(■MC:×▲アシスタント:の掛け合い)

■MC:
自分のペーセスをもってオラオラ系っていませんか？

▲アシスタント:
鼻息荒く、イノシシみたい。それは、ハッテンとか？

■MC:
はい、私ハッテンバで、どれだけたくさんの人にイカせられるかをカウントしているタチの人に会ったことあります。その人はアナルにいたるスピードがものすごく速くて、キスから始めるなんてカットインとはしないので、指をいぎなり入れて、ペニス突っ込んできた。でも、僕の場合、相手がゴムさえつければ、あとは相手の興奮の板に乗っかってしま。いっつも以上によがってしまったりとか…。

▲アシスタント:
私は、オラオラ系の高すぎるテンションには乗れないわ。基本的に、アナルは痛い方だから、急いで痛くされると困る。ゆっくりに入れて欲しいわ。オラオラ系はちょっとね…。

■MC:
というわけで、ゴムなしアナルをしてくるオラオラ系に対して、みなさんならどのようにしますか？「3 択」の方を用意しました。○●さんお願いします。

3択発表

▲アシスタント:はい。さて3 択です。

- A:【俵に則って断る】方法です。「ケツマンコがコンドームを欲しがってます。兄貴とさう。B:かわいさをアピールして「着けてあげてあげる」テクです。「僕がつけてあげるからちよと待って」言っってゴムを着けてあげる。C:「ゴメン、パニックはできないんだ」とかわい、嘘をつけば、別のプレイをはじめることができるとさう。
- D:は自由に考えて書いてください。(※アシスタント:バネルあげる)

~店主とのコミュニケーション:ポイント

■MC:
マスターの○○さんなら、こんなとき、どうしますか？~マスターとのやりとり~

参加者とのやりとり

▲アシスタント:
さてみなさんなら、こんなとき、どうしますか?お手持ちのボードを使って、自分ならこうする、という答えを選んで書いてください!!「どなの?」と相談しながら書いてくださる方もよろしいですよ。(相互作用を豊かにするためのアイデア)ちなみにここに「3」折は、ライブアゲートに参加してくれたみなさんのゲイの体験談からできたものです。こうする、という答えが3折と違うときには、どんな「D」を選んでください。新しいSSのアイデア大歓迎です!

■MC:
それではどうぞ。～列果音ポイント:「考え中のBGM(参加者が回答検討中)」。ボクはみなさんの意見を見るためにカウンターから外に出て見に行きます。新しいアイデアを書いてくださった方には携帯ストラップさしあげます。

～以下参加者の回答を使ってアドリブ～

◎会場の参加者(回答を記入)

意見共有の場面
・ポイント:集中してもらいたい意見について参加者の注意を集中するには?
・アイデア1:他の人の意見を聞きやすくなるために「A」「B」「C」「D」ごとにあげてもらおう(一斉にあげるのではない)
・アイデア2:参加者のネームタグを名前が大きくなるように、簡潔な名前を書けるように工夫。ワークシヨップ中は各前で呼ぶようにする。

～シチュエーションのまとめ～

■MC:
それでは、ここで選択肢を振り返っておきましょう。「A」は～ということ。「B」というのは～ということ。「C」というのは～ということでした。その他にDというような意見もできました。

実演

■MC:(モデルいる場合)
みなさん!!今日はここでサブライブです。今日は2部のためにとてもスペシャルなゲストの方をお招きしています!!彼からは、LGDのために、その「すばらしいボディ」を提供してもよいというありがたい申し出をいただきました。ゴージャスの○○さんです。盛大な拍手でお迎えください(モデル登場)。
(A～Dをモデルに対して実演/モデルいらないときはMC&アシスタントで実演)。

▲アシスタント:
「A」を答えていただいた方も一度ボードを上げてくださ～い。なんとAの問題は「ロールプレイング・ポイント」になっています!!Aを答えている方の中から、Aのセリフアーセックスのテクニクをイケメンにモデルに対して実演していただくことになっています。(Aを選んだ参加者の中から一人選ぶ)。

◎参加者:
(Aを選んだ回答者のうちのひとりだけが、モデルに対して実演)。

▲アシスタント:
ありがとうございます。迫真の演技を見せてくださった○○さんには、LGD 特製の記念品を準備しております!!ライブアゲート特製のマグカップです。

■MC & アシスタント:
(3回ほど繰り返す。)

2 部中のMCの役割

・回答の取組を聞いて歩く:例「A」という答えですが、どうしてAを選んだんですか?」
・実演してもらった参加者を選び、ゴージャがいよいよ「実演」してもらおう
・実演者にプレゼントを渡す:例「:ありがとうさいます。迫真の演技を見せてくださった○○さんには、豪華な記念品を準備しております!!ライブアゲート特製の「マグカップ」です。

2 部中の▲アシスタントの役割

・全体をみて傾向をまとめめる:例「Aと答えている人が多いみたいですね」
・回答者の発言に驚く、感心する、同意するなどリアクション
・みんなに知らせたいアイデアをMCの合図でボードに書く。
・回答を繰り返して、みんなの注意を引いて「みてくださ～いね」という誘導
・RPP(ロールプレイングポイント)の発表:例「さして「A」を答えていただいた方のお手数ですが、もう一度ボードを上げてくださ～い。なんとAの問題は「ロールプレイング・ポイント」になっています!!これはですね、セリフアーセックスのテクニクを実演していただく(箇所の)ことです。

====問題やりとり====

■MC:(カウンター-外)
それでは、こちらの方に次のパネルを開けてもらいましょう。(あける)。コンドームの20、○○さん問題お願いします。
▲アシスタント:
はい。こんな場面です。

◆スタッフ1:(※写真パネルをあげる)
▲アシスタント:(※問題を読む)～(3折を読む)～(3折のパネルをあげる)
■MC & アシスタント:
(9回ほど繰り返す。)
はい。いろいろ出しましたが、そろそろ最後の回にしましょう。(選ぶ)MC:&アシスタント
(最後の一人やりとり～MCはカウンターの中に戻る)

2 部のまとめ

■MC:
はい、これで「見たい、聞きたい、しゃべりたい?」ザ・ワークシヨップ』はそろそろ終わりにしようと思います。(以下2部で学んだことをまとめめる)
例:今日は、○○というシチュエーション、○○というシチュエーション、○○というシチュエーション(※当日開かれたシチュエーションを挙げる)などについて、どうやったらセリフアーセックスをしたらいのか?ということについてアイデアを出しました。
例:自分がやりたくないことを断るときに、自分の体調のせいにして断わるというテク、また「なめてくるように思わせる新しいアイデア」なども出てきましたね。その他、ほんとうに、いろいろなエッチのアイデアができましたね。

▲アシスタント:

うん、楽しかったです。個人的にも「これは使いたい!!」というアイデアもありました。友達「ねえ、ねえ、どうしている?」っていろいろ「おしやべり」からもこまでは出ないけど、こうやってワークシヨップに参加しなげらだ、聞くのもカンタンでしたね。しかも、知らない人の意見まで聞いたり、思いもつかなないこともこういう企画だと何気に出てきたりするもんですね。

■MC:

そうですね。やっぱり、みんながどう考えているか、って気になりますよね。窗外ワークシヨップで楽しし、簡単だったらすんですね。2部のすべての写真パネルと3折アドバイスを完全収録した冊子を作成したので、みなさんにお配りします。家に帰ったときでもCheckしてもらえると幸いです。
以上で第2部終わります。

3部:
『ルールン エッチを楽しむイマチェントピック』(30分)

3部導入

★BGMチェンジ:TI14
■MC:
それでは、3部をはじめたいと思います。△▲さん、3部のテーマを発表してください。

▲アシスタント:

はい。テーマは「イマチェン」です!!セレブが髪型やダイエレクトで劇的にイマチェン。はたまた、トジや種増なタメ人間の私が、進学を機に明るいまやがに愛身!なんて話もありましたが、ここでは、あなたのセックスライフを、「劇的に!」とはいかなくても、「さりげなく」変えるかも?の「イマチェン」を紹介しします。とけえあげるメニューはごんな感じになります(ハハハ)。毎日の日常のテーマということで、各トピックに1週間(毎日)を当てはめてみました。(※1週間(1日)を出す)

■MC:

月曜日。精液が出ていたら、ゴミばこにポイなの!!?

▲アシスタント:

△▲です。月曜、いいエッチたくさんするぞって寝たら夢精してました。精液って身近なものなかなか気にも留めないですね。の月曜

■MC:

火曜日。アナル。あまりにディープ?!!はじめの歩。

▲アシスタント:

はやくもエッチしたい気持ちでパンパン!とどろろ!と、指を一本入れて予行練習。ところが「えっ! やっぱ、ちよつと無理かも～」って「せつなさ」感じましたの火曜日。

■MC:

水曜日。ポジティブライフ。Hする前に言わなきゃ「うそ」つかか?

▲アシスタント:

え～、ポジティブの友人と食事してきました。その時話したのがポジティブの出来事について。感染していることっていつ話すのか?の水曜日。

■MC:

水曜日。ゴム。思っていることとやっていることがこんなに違ふなんて。

▲アシスタント:

まわりのみんなってコンドームについてどう思っているの?知りたいたいの水曜日。

■MC:

金曜日。検査ですぐに受けなきゃだめなの?スローエッチのすすめ。

▲アシスタント:
（パネルを出す→パネルの言葉を読む→ヘイト
ルだけ）
■MC:
いろいろあるって(笑)本曜日日からやっちゃいま
したが、今度はどなたにお好きなトピックを…。
(やりとり)

月曜日:「精液って？」

★BGMチェンジ:Ti15
●スタップ:(パネルあげる。)

▲アシスタント:
月曜日。
週の始まりということで、「いいエッチたくさん
するぞ！」って寝たら、朝、夢精しました。
そこで、せつなくなら夢の中だけじゃなく、精液
についてほんのちよつとだけイメージをしてみよう。
ということで、まずは成分について。

■MC:
精液って、腰らのエッチからは切り離せない、な
げに身近な存在。けれども、ちよつと汚いと思わ
れたり。危険と思われたり、出したらすぐにティッシ
ュで拭かれてゴミ箱へポイの存在。そんな精液に
ついてほんのちよつとだけイメージをしてみよう。
ということで、まずは成分について。

▲アシスタント:
はい。精液にはどのような成分が含まれているん
ですか？

■MC:
精液の95パーセントはたんぱく質からできてい
ますが、その他には、「クエン酸」(疲労回復)や
「果糖」(精子の運動源になる)、カルシウムやビタ
ミンC、亜鉛などさまざまな成分が含まれています
(「精液のトピビア～成分編」のパネルあげる)。

◎パネル(精液トピビア～成分編～)
・95%がたんぱく質
・クエン酸、果糖、カルシウム、ビタミンC、亜鉛
etc.たくさん成分が含まれている

▲アシスタント:
なんか欬めばとっつても栄養豊富のような…。
■MC:
でもカロリーの量で言う、卵の白身ほどカロ
リーはあります。12～15キロカロリーの範囲
でしょうか？つまり「精液」は「低カロリー高タンパ
ク」なんですね。でも、量があまりに少ないので、
「主食」にしても、ダイエット効果はないですよ。む
しろ、射精する方が、100メートルを全力疾走する
ほどのカロリーを消費しているんで、ダイエット効
果というのなら、たくさんエッチをする方がいいか
もしれませんね。射精の瞬間だけでいい100

です。ゆつくりと時間をかけてエッチするのが好き
なので、キスを交えながらじっくりと装着つけてもら
いたいです。○●さんは？

■MC:
僕は、「ゴムがぐちゃぐちゃになるくらい激しくサ
カタイ、という欲望に思案なタイプなので、ゴムは
とつと自分で付けちゃいます。

▲アシスタント:
なるほど、自分がどちらのタイプか、を考えると、
いろいろと意見も出やすいかもしれませんね。み
なさん記入してください。

■MC:&▲アシスタント:
はい、ではみなさんボードをあげてください！
(※回答者とやりとり)

■MC:
★ポイント:①傾向をまとめる ②分類(A)(B) ③ア
イデアを響いてくれた人にコメント～シールあげる。

▲アシスタント:
★ポイント:②同調(僕も好き好き！ 例:) ③理由
に納得する

■MC:
いやあ、コンドームを使ったエッチでもいろいろ
な回答に盛り上がりましたね。

▲アシスタント:
なんかいろいろなるコンドーム・セックスのシチュ
エーションができましたね？ やつぱり、みんながど
うコンドームを使ってるのか、って気になりますよ
ね。こうやって、いろいろ知れたのは楽しかったで
す。

ゴムを使わなくてもできるセーフターセックス

■MC:
最後に、オマケということで、「コンドームを使わ
なくてもできるセーフターセックス」を簡単に紹介し
ておきましょう。(パネルあげる)。みなさんみなさ
んご存知だと思いますが、「相互マスターベーション」
、「腕パンプレイ」などのコスプレ「すまた」、「テ
レホンセックス」、「チャットでのセックス」などゴム
を使わなくてもできるセーフターセックスです。

▲アシスタント:
ゴム使うというだけがセーフターセックスではな
いのですね。今回このパネルで紹介できたのはほ
んの一筋です。その他にもあるよ！という方教え
てください。コンドームを使わなくてもできるセフ
ターセックス皆で開発していきましょう！

以上コンドームを使わなくてもできるセーフター
セックスです。

■MC:
さてコンドームについてが「イメチェントピック
の二つ目でしたが、もう1、2個イメチェントピック
をやりたいよ。

みました。
ここで、「ダイのコンドーム使用」について、おも
しろいデータを紹介します。NPO法人アカー
(OCCUR)が2001年に多くのゲイのみなさんに協
力して行っていたアンケートの結果によると、
「まわりは、きみが思っているよりコンドームを使っ
ているよ！」という結果が出たそうです。(「アカー
アンケート結果」のパネルをあげる)

「まわりの友だちは、アナルセックスの際に、コ
ンドームを使っていると思うか？」という質問につ
いての回答は、回答した本人の実際のコンドーム
使用と大きな結びつきがあることがわかりました。
実際にアナルセックスでコンドームを使用してい
る人は76.1%であったのに対して、友だちは使
っていると思う人は49.5%でした。つまり、み
んなが思っている以上にコンドームは使われてい
るのに、自分の誤解がセーフターセックスの壁に
なることもあるようですね。

■MC:
そこで、これから、みなさんが実際のエッチの中
で、どうい風にならぬか？のミニセ
ッションをして、コンドーム・セックスのイメージ
もつなげたいと思います。

▲アシスタント:
ということで、グループでボードを使って、答え
をいろいろ出していこうと思います。やっぱ一人
じゃなかなか書けないので、まずは3人ひと組に
なっていただきます。みんなで相談しながら書い
ていきましょう。(グループ分け)

▲アシスタント:
さて、ミニセッションの問題ですが、いきなりだと
イメージしづらいと思いますので、2択式にしよう
と思います。想像するときの手助けにしたいだけ
れば、と思います。

◎パネル(A3パネル/カラー)
あなたは
(A)ゴムを着けてあげたい派ですか？
(B)ゴムを着けてもらいたい派ですか？
できればその理由もご相談ください。

「あなたは(A)ゴムを着けてあげたい派です
か？ それとも(B)ゴムを着けてもらいたい派です
か？ できればその理由も相談してください。素
敵な回答を書いてくださった方には、もれなく「コ
ンドバック」のステッカー(グッズ)を差し上げます。

■MC&▲アシスタント:

※以下:雑談

■MC:
ところで△さん。○●さんは(A)(B)どちらです
か？

▲アシスタント:
えっ、私ですか？ 私は「つけてもらいたい」派

▲アシスタント:
一刻も早く検査受けようよ、仕事帰りに保健所
に寄ったんです。でも検査って速攻でうけなきゃ
ダメなの？の金曜日。

■MC:
土曜日。ひとりぼっちの闘い？ 性病にかかっ
たときの病院探し。

▲アシスタント:
セックスで使うばかりのカラダ。性病で、病院
に行かないとダメ、まず何科へ行けばいいの、か、
検診つきませんか。の土曜日。

■MC:
日曜日。悲しきオナニスト？ オナニーのもう一
つの効用。

▲アシスタント:
一週間、結局、誰ともエッチできなかったんで、
会社の同僚を想像しながら「ひとりエッチ」です。こ
んな僕って「悲しきオナニスト」ですか？の日曜日。
の7本です。

■MC:
僕らの毎日の「セックスライブ」をとりまきさま
なトピックばかりですね。今日はこのうちの2つ、3
つを取り上げましょう。

▲アシスタント:
去年参加したよ、という方も、大丈夫です！！
テーマは同じかもしれませんが、なんと新ネタ率
およそ75%でございます！！

■MC:
まずは、一つ目は、「コンドーム」で行きまし
ょう。★BGMチェンジ:Ti14

木曜日:「コンドーム」

■MC:
木曜日。
▲アシスタント&(◆マスター):
(※音楽が流れたら、それぞれ、コンドックのハ
ンドパペットを胸にはめて出す)

■MC:
さて、マスターと○●さんが手にはめているの
が「コンドック」です。マスターも、ご協力いた
だきありがとうございます。(マスターコンドックのハ
ンドパペットを胸にはめて出す)

▲アシスタント:
さて、この「コンドック」ですが、LGDのキャンペ
ーンキャラクターなんです。鼻がコンドームになっ
ているキャラクターです。(パペットの胸につけてある
コンドームを、とって、参加者になげます)。「コンド
ームがないよ～」という現場に駆けつけて、「じゃあガ
クの頭使っよ」というイメージです。結構堅苦しく
考えられちな「セーフターセックス」を、もつと身
近に感じてもらえれば、というメッセージがこめて

感染者だけに予防を押し付けるようなことはないよ
うにして、セーフティーセックスを心がけて、感染者
が感じる出会いの負担を軽くしていけるといいで
すよね。◎パネル：予防はみんなの問題

▲アシスタント：
うん。まさにそう思います。

■MC：
金曜日：検査をめぐる新しい状況
★BGM：チェンジ：T119 リポート

■MC：
金曜日。
▲アシスタント：一刻も早く検査受けようよ、仕事帰
りに保健所に寄ったんです。閉まってました。夜間検
査やってないんですね。

■MC：
夜間にも実施しているところありますよ。保健所
で検査を受けるなら、曜日や時間が決まっている
から、事前に調べておいた方がいいですね。特に
この1年の状況として、夜間以外にも休日の検査
や即日検査など、できるだけ多くの人が検査を受
けられるようにというサービスが急速に広がって
います。

■MC：
特に、(陰性の場合、)30分で結果がわかる◎
パネル：「即日30分検査」(迅速検査)は、ふつ
うだと結果がでるまで、保健所だと1週間だったの
が、受け付けから結果までが30分で分かっ
てしま
う、というものなんです。

■MC：
へえ〜、30分といえよ。「待つつらさが短く
すむ」ということですね。ポジティブな
かネガティ
ブなのか、そんな不安を、結果が出る間、2週間も
抱えていられません。結果までの間って、感染し
てたらどうしよう、あんなことするんじやなかった、
って不安に思うこと多いというし、30分たらずな
ら、気楽に一応、受けておこか…となるかも、で
す。

■MC：
でも、逆に迅速検査の「最大の課題点」とい
わ
れてることがあるんです。何だと思いませんか？(会
場
による)。実は「偽陽性」(パネルあげる)という
もの
が出やすいということなんです。これは、本当は陰
性なのに陽性の反応が出てしまうということなん
です。その偽陽性の確率が「1%」あります。(◎
パ
ネル：偽陽性率=1%)

▲アシスタント：
これは1000人の人が検査を受けたとして10人
の
人が陰性なのに陽性反応が出てしまうというこ
と
ですね。結構な数字ですね。

■MC：
ええ。そのため迅速検査では、陽性の反応が
出
ると、陽性とは言わないで「判定保留」(パネ
ル
あげる)とします。その後で通常の検査を「確認検

◎パネル(ゲイだけがやってくるの?)
NO。「前立腺マッサージ」に感じるノンケ男性も
いる

▲アシスタント：
早速、今夜やってみますね。

■MC：
水曜日：ポジティブライフ
★BGM：チェンジ：T117 リポート

◆スタッフ1：(パネルをあげる)
■MC：
水曜日。
▲アシスタント：お友だちと食事してきました〜。彼はHIVポジ
ティブのゲイ。お薬や制度のおかげで今では、
「感染しても普通の生活送ることができてます」
って
言われてますよね? でも、副作用の問題や
月一回の通院、担当医や、職場との関係、いろ
いろと悩ま
ないんだった。ただ、なんと行って
も最近の彼にとって今一番大きいのが、やっぱ
り
エッチの問題なんだって。◎パネル：出会いやエ
ッチの問題が大切

■MC：
感染しても、新しい出会いやHの機会って普
通
にやってくるわけですよ。

▲アシスタント：
そうなんです。で、そのときいつ伝えるのか?」
って
ことか、結構、大きなテーマだったりするん
です。まだ付き合いかどうか、始まったばかりの
とき
に、「俺がHIVに感染しているなんて、やっぱ
り、
そんな簡単に、まだ言えない。すやすやと眠る彼
の
顔を見ると、悪いことしているような気持ちに
も
なる」って話でした。

■MC：
つまり、感染者が「感染していることを言わな
い
でエッチしたら、「うそ」をついたことになるの
か
か? (◎パネル) って話ですね。普通だったら、
あ
った人に、いきなり相手の病歴を聞かないよな。
そ
れと一緒に、すぐに言うべきだ、ということには
な
らないですよ。ハッピーバで風邪を引いていま
す
と普通言わないよ。第一、HIVの方が風邪
よ
りうつりにくいわけ。

▲アシスタント：
そうですね。「いざエッチ」ってときにも、いろ
い
ろ考えてしまうのは感染してる方なんですって。
「
パネルはやってないし、アエもゴムつきだから可
能
性は非常に低い管なんだけど、うししちゃうん
じ
やないかって怖さが出てきちゃって、そのことが
心
理的な壁になったりど…。」そんな生の経験
談
をきかせてくれました。

■MC：
この話聞くと、感染してないと思ってる人も、

らい部分ってありますよね。ここでは、「アナルセッ
ク
スのそんなダイブなイメージをイメージチェンジ
し
てほしいな、と思います。はい。で、「バックはゴ
ム
ン」という人たちの、やらない理由「ベストI」はなん
だ
か
「痛いんじゃないか?」(パネル)ということなん
で
す。

■MC：
そこまでは、次の3つのポイントを意識して
み
てはどうでしょうか?

◎パネル
1: リラックスして力を抜いてみて!
2: 焦らないで、ゆっくり挿入!
3: ローションをたくさん使ってみよう!

▲アシスタント：
はい。でもまだまだ、気になってるんことあり
ま
して…

■MC：
ハイハイ。「汚い?」ということですね?

▲アシスタント：
そうですね(恥かしそうに)。開通したはい
い
けど、「お宝」についてたらどうしよう? ということ
が
不安で…

■MC：
(笑) 洗脚など「きれいな」方法がちゃんとあ
る
んですよ。あと、握る方も気持ちよくさせてもら
い
るのだから、ある程度きれいにしてからは「相手
を
理解してもらえら〜!」って自信も大切かも、
で
すね。シャワーヘッドを取って、お掃除をする
シ
ャワの場合、ヤリ部屋によっては、シャワー
ヘ
ッドが外れないようになっていたりするところ
も
あるので、注意が必要ですね。

▲アシスタント：
ところで、アナルセックスってゲイだけがや
る
んでしょか?

■MC：
そうでもないんです。ノンケのカップルも結構、
や
ってるそうなんです。

■MC：
意外なのが、ノンケの男にも、アナル性感が好
ま
れることが多い、ということなんです。女性に、指
を
挿入してもらう、という行為は、前立腺を刺激
し
てもらう「前立腺マッサージ」なんです。プレ
イ
ヤイルドを入れてもらって、前側にある前立腺を
刺
激してもらうんです。大抵の男は電気ショックの
よ
うな快感に襲われ、あっという間に射精に至る
よ
うなんです。ゲイでもノンケでも、肛門や前立
腺
は生殖器が集中し、ベニなどへの刺激も強い
の
で快感が得られる場所なんです。ゲイか否
か
は関係ないから、ゲイでも先に考えるより、ま
ず
は「痛いんじゃないか?」なんて先を
考
えなくてもいいかも知れ
ない
ですね。

〜150キロ・カロリー消費しています。

▲アシスタント：
なるほどね。あっ、そうそう。味といえば、案外、
自
分の精液の味がどんな味しているんだろ、っ
て
気になってる人結構いるんじゃないかな、と
思
うんですけど…? 苦いとかっていう味について
も
よく耳にしますよ…。

■MC：
そうですね。(「精液のトリビア〜味編〜」の
パ
ネルあげる)

◎パネル(精液トリビア〜味編〜)
・12〜15キロ・カロリー(卵の白身くらゐ)
・一回の射精で100〜150キロカロリー(100メ
ー
トル全力疾走)
・アルカリ性なので基本的には苦い
・甘く感じられる「パネル」バイナップルジュース
飲
んだとき
・苦味が強くなる「肉、魚を食べたとき」

■MC：
精液はほとんどアルカリ性なのでしょと苦味があ
る
んです。パネルを食べて、バイナップルジュ
ー
スを飲むと精液の味が多少、甘くなるいま
ま
すよ。逆に肉や魚などアルカリ性の食べ物、苦
さ
や生臭さを強めるんですよ。あと、お酒をよく飲
む
人の精液も苦く感じられるんですよ。

▲アシスタント：
なるほど。案外、多くの人が、気になってい
る
に、精液についてほとんど調べたことってない
ん
ですよ。

■MC：
精液はHIVや性病に感染するリスクのある体液
な
ので、気を付けたいけど、ここまで知ると、精液
に
ついて「やっつけておこう!」(※ゴリエ風)って思
っ
ても、ちょっとは身近になりませんか?

■MC：
火曜日：アナルセックスはじめの一歩
★BGM：チェンジ：T116

■MC：
火曜日。
▲アシスタント：
はやくもエッチしたい気持ちでパンパン! とり
あ
えず、指を一本入れて予行練習。ところが「え
っ
さ! やっぱり ちょっと無理かも〜。」って「せつ
な
さ」感じました〜。この気持ちなんなんなん
な
んて感じますか? ○●さん。

■MC：
はい。普段使っている人にとっては、「そこ」は、
気
持的にもカマフラ的にも、「カインコー」ですが、
普
段やらない人にとっては、やっぱり話題にしつ

査」として行う必要があります。迅速検査には、「陰性」か「判定保留」だけで「陽性」という結果がない(パネルあがる)んですね。

▲アシスタント:
「どういふことは、はやいご陰性とわかって、すつきりしようと受けても、陽性反応が出るよ、虫だらりの状態のまま、さらに2週間くらい待たないといけないんですね。」

■MC:
「そうなんです。そのため「陽性反応」の場合、気持ちの負担が大きいのでは保健所で事前と事後に陰陽性についての説明や確認検査のことについて、ちゃんとカウンセリングすることが義務付けられています。受検者が検出する場合は、まだまだカウンセリングの不備(パネルあがる)が指摘される、ということもあります。」

さらに最近では、自宅で簡単に検査できる「検査キット」も販売されていて、これも、正確性の低さ、カウンセリングなどサポートの問題など、迅速検査と同じような問題が指摘されています。」

また去年の9月には、全国に先駆けて、東京都が「感染の可能性があった行為から検査までの目安の日数である(ウィンドー・ピリオド)を短縮(パネルあがる)する」といふ動きもありました。それまで3ヶ月(90日)だったのが、2ヶ月(60日)になった(◎パネル:3ヶ月(90日)→2ヶ月(60日)パネル)なんです。このように検査をめぐるとはどんなスピード・アップしている状況ですか。」

▲アシスタント:
「いくら早期発見、早期治療とは言っても、「一秒」を争うことではなさそうですし、検査受けるにしても、まだ受けられないし、自分にとつての検査の意味よく考えたら受けてから受けない、って気がしてききました。まさにチエキヤア!! スロー..チエキク!ですね。」

土曜日:お医者さんを探そう

★BGM:チエンジ:Tr20:リポート

◆スタッフ1:(パネルをあがる)

■MC:

土曜日。

▲アシスタント:
「セックスで使うほくちのカラダ。ときどきお医者さんにみてもらって健康チェックできるいいいな、なんて一瞬思ってみたりもするのですが、性病で、病院に行っただけでなく、まず何科へ行けばいいの、検討がつかない。」

■MC:
「そうです。特に性病のことって僕たちの場合、恥かしくてなかなかお医者さんに話せないこと多いですね。でも性病の中には、「ゲイのライフスタイル」が念頭にない、お医者さんの発

見が遅れてしまったら、治療がスムーズに進まないことがあるというケースもあったりして...。ジレンマですね。で、そんなときどうするの? ここで、は、病院の探し方についてちょっと「イメチェン」です。」

▲アシスタント:
「やっぱ、性病にかかったら、ゲイの問題に対して気にするから、みなさん、結構ひとり悩んでしまうようですよ。」

■MC:
「そこで、病院探しみんなどやろう、という風にイメチェンです。実はアカーの性病についての電話相談。「病院を紹介してください」という問い合わせが結構多いんです。で、そういうとき、紹介できる病院のリストがないときは、インターネットを使つての検索など病院を探そうと伝えています。」

▲アシスタント:
「誰にも話せないから、自分ひとりで病院探さなければいけないんじゃないか? って不安は誰しもありますが、このように、みんな探すと、あなたの経験が、次に病院を紹介するときに役立ちやうかもしれませんね。」

日曜日:オナニーについて楽しい!

★BGM:チエンジ:Tr21:リポート

◆スタッフ1:(パネルをあがる)

■MC:

日曜日。

▲アシスタント:
「一週間、結局、誰もエッチできなかったんで、会社の同僚を想像しながら「ひとりエッチ」です。◎さんへ..こんな僕で「悲しきオナニス」ですか?」

■MC:
「いやいや、ぼくたちの、ほとんどは、オナニーをやつて「やっぱオトコが好きなんだ」と気づいたはいつも過言ではない(キツパリ)。そんなオナニーを私たちは、いつしか、見下すようになっていたのだろうか?」

▲アシスタント:
「どろあえず寝れているけどマンネリでやったり、相手がいなくて、代わりにやる、といった感じ?」

■MC:
「そうですね。でもカレシがいる人でも、オナニーしてますよね。あと、セックスした翌日だって、思い出しオナニーしたことってありません?」

そしてなにより、オナニーつてセクサーセックに役立ってますね。言ってみれば「セクサーセックスのイメー・ジョーニング」の研究「所」のようなものなのです。」

▲アシスタント:
「イメー・ジョーニング・研究所」(ラボラトリー)?」

■MC:
「そう。オナニーはセックスの領域を広げることにも役立つんです!! これまで試してみたことのないことに、本当は興味があるのか、それともやっぱりダメなのか?を実験する、なんてことにも役立ちます。例えば、それまでアナルセックスをやつていなくて、自分が入れられているところ、入れたところを想像してオナニーしてるとか、3Pに興味があるのか? 挿れられることは? ラガーマンが好きなのか? それともスーズが好きなのか? どれも現実のエッチでいきなり実践しようとしてもそれなりの準備と労力が必要なことばかりです。それが、オナニーの中でならお手軽に、しかも綿密にテストしてみることでできます。同じようにして、日々のオナニーで、セクサーセックスをまずイメー・ジョーニング、というわけです。」

▲アシスタント:
「なるほど。今の言葉に勇気が出ました。同僚と課長との3Pオナニー..イメ・ファンタジーに励みますっ!!」

★BGM:チエンジ:Tr22:リポート
はい。エッチを楽しむいろいろのイメチェン・トリックをみてみました。」

コンドーム付け競争

~ゴージャーがいる場合は再登場で参加

■MC:

「それでは、最後です。締めくくりに、「コンドーム着けゲーム」をして終わりにしたいと思います。」

▲アシスタント:
「今年は6人の方に参加していただきます! ペアで3組つづります。一番早くつけていただいたペアにはプレゼントがあります。」

■MC:
「それでは、まず参加していただく6人の方を選ばせていただきます。各札の番号を見ていただけますか? さて◎さんから6枚番号を引いてください(ペアリング)。6人立ってもらう。2人一組になつてもらおう。」

▲アシスタント:
「ディルドとコンドームをお配りいたします。MC:(アシスタントを羨望しながら)

「それでは、どうやるか説明いたします。まずカウンター側の3人の方、相手の方を後ろから抱えるようにして、相手の股間にディルドを挿入してください。そこで、前にいる3人の方、一回ディルドにコンドームを着けてください。ディルドにゴムが

ついたら、それを高く掲げてください。そのあと、続けて、ディルドからゴムを外し、今度はふたで向き合ってください。先ほどゴムを着けた方が自分の股間にディルドを挿入してください。先ほど、ゴムを着けなかった方が、今度はディルドに口を使ってゴムをつけます。」

この2つのゴムつけが両方終わった時点でゴールです。
■MC:
「よろしいでしょうか? それでは、マスターのさん、「よーい、スタート」をお願いします。」

▲アシスタント:
「一番になったお二人には、プレゼントを差し上げます!!」

■MC:
「おめでとございます!
★BGM:チエンジ:Tr23

エンディング

■MC:
「ということで、「ライフガード」も、これで終わりになりませう!!」

最後に、「コンドーム付け競争」というのは、すぐら終わりますが(笑)、手をつけるテクニク、さには口で着けるテクニク、覚えてみてくださいね。」

今日は男どろのエッチについてヤラしく、たのしく、そして素直に知られたらと思えます!セクサーセックスのことでもあれから恋愛とかも、今日のプログラムで感じたことを役立ててもらえたらと思います。」

▲アシスタント:
「エイズの基礎知識、いろんな場面でのセクサーセックスのテクニク、コンドームや各種イメチェン豆知識をみなさんと話してききましたが、この2時間感じたことを、ぜひ話したり、実践したりしてみてください! スキルアップは実践からです!!」

■MC:
「今後いろいろな場所で行っていくので、今回の一回と言わず、何回でも来ていただきたいです。始まる前に協力していただいたものと似ていますが、終わったあとの、今の状態で書いていただけますようお願いします。たぶん終わってからもいろいろ考え方もかわったのではないのでしょうか? と思います。」

▲アシスタント:
「最後に、感想のアンケートの記入もお願いいたします。始まる前に協力していただいたものと似ていますが、終わったあとの、今の状態で書いていただけますようお願いします。たぶん終わってからもいろいろ考え方もかわったのではないのでしょうか? と思います。」